夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社 電話二二五三・三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

滿洲國經濟建設綱要（二）

第三、經濟統制の方策

前述根本方針の主旨に基き政府は現下の情勢上實現可能にして最善なる手段として下記の範圍に於て國民經濟の統制を行ふ

一、國防的若しくは公共、公益的性質を有する重要事業は公營又は特殊會社をして經營せしむるを原則とす

一、右以外の産業及資源等各般の經濟事項は民間の自由經營に委す只特に國民の福利を重んじ其の生計を維持する爲に生産、消費の兩方面に亘り必要なる調節を行ふ

第四、交通の充實

我國經濟の根幹たる農業其他一般資源の開發、商業の隆盛、振興、治安の維持、對外經濟連繫上交通の整備は經濟建設の基礎工作として最も緊要なるを以てその有機的擴充を企圖す。

一、鐵道
（イ）鐵道建設は經濟開發を主眼とし併せて國防の安固及治安の維持を期するを以て方針とす
（ロ）將來鐵道の總延長に二萬五千粁を目途とし今後十ヶ年間に先づ四千粁の新線を敷設し既設のものと合し總延長一萬粁に達せしむ
（ハ）主要鐵道は國有とし統一經營す

二、港灣
（イ）我國經濟開發を促進し生産地方と海港とを最も經濟的に連絡する爲我國港灣の外國の港灣を有効に利用す
（ロ）營口、安東の兩港に所要の改修を加ふ
（ハ）胡蘆島の築港工事は將來經濟上の要求切實を加ふるの時に完成す
（ニ）海運は差當り近海航路の充實を圖り外洋航路に付てもなるべく速に其發展を期す

三、河川
河川の重要性に鑑み黒龍江、松花江、鴨綠江及遼河に於ける河運の便を增進す

四、道路
（イ）國民の一般交通の便を加へ、治安を維持する爲主要都市相互間及主要都市と縣城間を聯絡する爲の路線其他未開地方の開發及國防等の必要に屬する路線等總計約六萬粁を十ヶ年間に之を新設又は改修す
（ロ）今後之等路線上には全國に亘り自動車交通を發達せしむ

五、通信
（イ）國內に於ては通信の統一聯絡を主眼とし併せて海外聯絡通信の充實を期す
（ロ）有線無線の電氣通信の統一經營し經濟幹線及之に附隨する支線の改良擴張と主要都市電話施設の改善擴張放送施設の擴充を行ふ

六、空運
日進月歩の趨勢に鑑み空運の發達を助長し、優秀なる機材と技術とを有する滿洲航空會社に之を經營せしめ差し當り今後三ヶ年間に航空約三、五〇〇粁を開拓し更に將來歐亞及東洋各地間航空路の開拓に努む

七、都市計畫
（イ）國都新京は廣茫二百平方粁收容人口五十萬を目標とし模範的都市を建設す
（ロ）奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾等の都市に對しては適當の時期に近代的都市計畫の實現を期す

二月下旬の外國貿易額概算

（東京一日發國通）大藏省發表二月下旬外國貿易額概算左の如し

輸出	四一、五〇七圓
輸入	五六、三四七
合計	九七、八五四

尚ほ一月以降の輸入超過額は左の如し
一二六、六四七圓

日本橋通驛前
中谷時計店
電話三八五四

東京の實業界 日滿特惠關稅要望

（東京廿八日發國通）實業界方面に於ては日滿兩國の經濟ブロックを鞏固に打建てんとする見地から日滿兩國間に特惠關稅協定を締結せんとする運動が興りつつある
立ち戰債棒引や、關稅引下げ其他の手段が殘つて居り恐らく未だ急に實現はすまい

平價切下げ未だし

（東京一日發國通）アメリカ財界の不安につき土方日銀總裁は左の通り語る
最近地方に銀行のモラトリアム騷ぎがあるが、財界中心のニューヨーク市には波及して居ない、昨日日銀への着電によると、正貨流出が多少あるやうだが、アメリカの金融狀態を脅かす程度ではない
物價引上げのためにする平價切下げ說に就ては之に先

滿鐵臨時株主總會 八億圓增資附議

（大連二十八日發國通）滿鐵では三月六日臨時株主總會を開き八億圓增資を附議することとなつたが、之に先立ち四日大株主會を開いて諒解を求める筈、尚增資に伴ひ幹事增員か株主間に論されてゐるか臨時總會にて十二名の增員が現と見られてゐる

日銀週報

（東京二十八日發國通）
△日銀週報

發行兌換券	一、〇四三、三一四
正貨準備	四二五、〇六八

△保證內譯

一、公債	三九七、三六五
一、政府證券	三三、〇〇〇
一、證券	五四、六九九
一、手形	一四四、一六一

軍政部で軍事新聞「討熱特刊」を發行

熱河經略に伴ひ各種の政治工作や宣傳が計畫されて居るが、滿洲國軍政部では慰撫、教化、煽動等の宣傳ビラの外特に「討熱特刊」と稱する軍事新聞を發行し空中から主要都市に撒布することとなつた此新聞は小型であるが戰況の外に大いに滿洲國の王道政治を宣傳するに努める筈であるまた滿洲國の宣傳の第一歩は必ずしも六ケ敷しい理論のみでないとして滿洲國旗二萬五千本を沿道に送くつたが滿洲國軍の過ぐるところ老幼男女嬉々として滿洲國旗を打ち振るは蓋し壯觀であらう

東鐵が米運賃半減

（ハルビン一日發國通）東支鐵道では日常必要品たる米の運賃は六級で一噸當りハルビン寬城子間金留で四十四留四十二コペイカと言ふ高率の爲住民の非難多きに鑑み二十八日のタリフ委員會で小口扱十一級十六留七十五コペイカ貨車積十三級十一留二十二コペイカ等と殆んど半減するに決定した、北滿に於ける日本人の米の需要增大せる今日、此運賃改正により、相當臺所に好影響を及ぼすものとして歡迎されてゐる

中銀紙幣平均額

自二月十日 至二月十六日

發行額	一四八、九五〇、五三三、三六八
準備金	八〇、三七九、二九三、五四
保證	六三、六七一、二八四、九三四

熱河に就て（三）

四、昭和七年六月以降の熱河政情

一、湯玉麟の反張態度と張學良

事變發生以來、湯玉麟は張學良と滿洲國との中間に介在し、首鼠兩端の態度を持し來つたが、張學良は湯が滿洲國に意を寄せたるものと看做して、六月に至るや湯驅逐の爲一部の軍事行動を開始した、湯はよく之に驚き熊希齡及び顧維鈞張作霖の子湯古僧等に調停斡旋を依賴し、爾今絶對に滿洲國に加擔せざる旨を表明して、辛うじて該問題の平和的解決を見るに至つた

其後湯は反滿對度を鮮明にするや、日本軍の熱河攻擊を恐れ七月一日以來每日二百名の人夫を督して、熱河宮殿内に三箇所の地下室を設け、八月末之を完成した、其設備は頗る完全なものであつて、一箇所に百名を收容起居せしむる事を得ると傳へられて居る

一方張學良は、熱河の向背は死命に關するを以て、之が監視を嚴ならしめ且反湯玉麟諸團体を支援使嗾して滿洲國との接觸を妨碍すると共に、表面上日本軍の熱河攻擊に對する防衛準備の名目のもとに北軍數旅を河北省北邊に移動し、其壓迫により湯をして反滿態度を執らざるを得ざらしむるに努めて居た

一、朝陽寺事件

七月十七日、北票發錦州行列車は南嶺朝陽寺間に於て兵匪の襲擊する所となり關東軍囑託石本權四郎は匪賊義勇軍首領李海青の拉致する所となつた、依て在錦州部隊は之が救援の爲、裝甲列車及錦州部隊の一部を差遣したが、該部隊は十七日朝陽寺停車場附近に於て計畫的線路破壞の爲裝甲列車脫線し、同時に朝陽寺駐屯步兵第二百十四團第十連を基幹とし、在北票騎兵と匪賊との合同團約二百の攻擊を受けた。急派せられたる增援隊共に敵を擊退して朝陽寺附近を占據した、又十八日午後之が偵察に赴きたる我が飛行機は朝陽附近に於て熱河兵らしきものより射擊を受けたので威嚇の目的を以て部落外無人の地點に若干の爆彈を投下した

事件發生と共に錦州部隊は熱河と交涉の上石本囑託救出に就き、同意を得たる結果協定成立し、錦州部隊は朝陽寺附近に一部殘置し、其他を原駐地に歸還せしめ北票線の開通を見た

然るに朱霽青が義勇軍の首領となるや、石本囑託の釋放を肯んぜず、更に張學良に義勇軍及び正規軍が熱河に侵入し、抗日反滿の戰備擴充せらるるに及んでは、數次の交涉も其效なくして今日に及び、石本囑託は目下朝陽城内に監禁せられ酷遇せられて居ると云ふ

蓋し斯の如き事件の發生を見たるは、其原因多々あるべしと雖も、概ね次の諸點に歸著する樣である

イ、蔣介石は湯玉麟が其唯一の重要財源たる阿片の販路を滿洲國內に開かしむるに於ては、全然張學良との關係を絶つも可なりとして、北票に於て交涉中なるを知り、其實現を見るに及んでは湯及熱河住民は益々滿洲國に牽引せらるるのみならず、學良は之に因り過般制定の阿片公賣の利益を失ひ軍費の缺乏を來さん事を惧れ、熱河と滿洲國との接近を妨碍せんとしたること

ロ、滿洲擾亂の爲には、義勇軍の操縱其他の爲熱河に其後方連絡線を設定するを必要とする、然るに湯は自己勢力の減少を憂へて之を喜ばず、又學良は日本軍の關內出兵の目下脅えて居るを、而して日本軍の關內出兵に對しては、側方より之を牽制せねばならぬ、之が爲是非熱河を其掌握下に置かしむるの要がある、以上の必要のもとに湯が滿洲國との接近を極力妨碍せんとしたること

ハ、反張運動の氣運の釀成に鑑み、反張派をして學良の面目を失はしむるの必要あること

之を要するに本問題は、蔣張の兩者が熱河を其掌中に置かんが爲、湯を脅迫威嚇して發生せしめたる計畫的事件であつて、湯また六月以降其反滿態度を明にし、之に左袒したるものと見ねばならない、尚當時は恰も國際調査團の來滿中にて、調査團に對して、熱河省民は滿洲國に屬するを好まずとの僞證を得んが爲の、對外的關係あることを見逃すことは出來ない

怪人凱歌（百六十一）

（講上演映畫化）須藤鐘一
（畫）瀧秋方

鬱悶（十三）

お豐婆あさんは、醉つた加減でつい口を滑らし、ペラ〳〵と尚ほも話しつゞけるのだつた。

「……さうですよ。わたしが慌てゝ驅けこむと、天野もハツとして立ちあがり、お婆あさん、早くお醫者を呼んで來てくれ、夏木君が急に容態が變つたやうだ。早く、早く！と叫び立てゝ、押し出すやうにするのです。そこで、わたしもびつくりして醫者を迎へて來ましたが、もうその時はすつかり夏木さんの息はとまつてゐましたんですよ」

「そして醫者は何と云ひました」

「痰が咽喉にからんで息が切れたのだと、いゝ加減なことを申しました。そこで、わたしは、よつぽどさつき天野がハンカチを口におしこんでゐた事を、云つてやらうかと思つたのですが、うつかりしやべつたやうに、前にも申しました自分の命を取られてもつまらぬと思ひ返して其のまゝにしてしまつたんですよ」

「それぢや、お婆あさんは今でも夏木といふ人には同情してゐるのですね？」

「そりやアそうですよ。暫らくの間でも、同じ屋根の下で暮らした仲ですもの。それに、夏木さんは大層やさしいお方で、お婆あさん、お婆あさんと、まるで自分の親身のやうに慕つてくれましたのですからね」

「では、その夏木さんの爲めならその筋へ出て、その當時の事を有りのまゝに話すだけの厚意はもつてゐるでせうね？」

「もつてますとも。今なら多少自分に災難が來たつてかまはない、天野の野郎に、どうかして一泡吹かしてやり度いといふ氣持さへもつてるのでございますのよ」

「それは、その筈だ。それでこそ茅ケ崎の名探偵の名も通る譯だ」

と、岡野はおだてながら、盛んに酒をついでやる。

岡野探偵長は、此の老婆から物的證據を引き出したいと、頻りに酒をすゝめ、彼女と一緒になつて夏木の非業の死を憐んだり天野の惡辣な行爲を罵つたりした。

すると婆あさんはすつかり感激し節になり、涙をボロ〳〵こぼしながら押入の行李から夏木にもらつた寫眞帳だの、文庫だの、硯箱だのといつた記念品を取り出して見せるのだつた。

その中に古びた一通の手紙が交じつてゐるのを、岡野は眼ざとく拾ひあげて見ると、それは天野から婆あさんに宛てたものだ。

不審の眉を顰めながら、中を開いて讀み下すと、急に岡野の顔には光りがさして來た。ごく簡單な文句ではあるが、夏木君の事については色々お世話になつて有り難う。死亡の際の事は一切萬事だまつてゐてもらひ度い。そのお禮として茲に金三十圓だけ入れておくから受取つてくれる樣、といふ意味が認めてあるのだつた。

「お婆あさん、之れはどうした手紙です？」

「さア、よく覺えてませんが、何と書いてありますかいな？」

「天野から口どめに三十圓もらつた事があるんぢやないですか？」

「あゝさう〳〵。何でも、わたしが怒つてしまつて、あまり無愛想にしてゐますので、何かしやべられては大變と思つたのでせう。御機嫌とりに、そんな手紙をくれましたつけ」

「此の手紙を暫らく借りておいてもいゝでせう？」

「お持ちなさいまし。そんなものもうとつくに紙屑と一緒に燃してしまつた筈でしたのに……」

こんな風で、岡野はお豐婆あさんから引き出すべきものは、あらまし引き出してしまつたので、一先づ茅ケ崎を引きあげた。

三木良介から依頼された、伯爵未亡人の身の上を調べてゐるうちに、圖らずも以上のやうな離子と天野にからまる舊惡を嗅ぎ出して岡野探偵長は最初に自分の感じた直覺の當つた事を、今更に思ひかへして得意の微笑を禁じ得なかつた。

そんな秘密が伏在してゐるので天野は其後も伯爵家に絶えず出入りして、法律的の事件は一切自分で處理し、園子夫人とは特別の關係を持續して今日に至つたのである。

日日案內
三行 一回金九十錢
被雇度 一同金三十錢
五行 一同金八十錢
十行 一同金一圓五十錢
姓名在社 一同金十錢增
御申込みは電話三三三〇番

質は三浦屋
貸出勉強、保管確實、
新京祝町三丁目三六（開花前）
三浦屋質店 電話三七七九番

急告
襖 張替 表裝 調
迅速、叮嚀 大勉強
長春東二條通十六番地
文藻堂 青井表具店 電話三四六四番

日本刀劍（鑑定無料）
新古刀、研、白鞘木造拵付鞘乃調製及賣買打粉、丁字油、（鑄止）（槍と薙刀）
長春室町小學校前
井上示現 電話三三〇三番

ほねつぎ專門
今 辨慶療院
新京室町公學校前

下宿案內所
東五條通及祝町五丁目角
滿日館 電話三八〇二番

合服の御注文は
時代の先端を走る高級背廣製服、入荷豐富
エスヤ洋服店へ 電話二六一九番

造花及生花 神佛具 葬儀道具一切
加藤葬儀社
新京祝町二丁目 電話三一〇八番

小口金融
月賦、日賦、其他御相談に應じます
新興社
祝町二丁目四番地（西本願寺向右隣）

都山流 尺八指南
初心の方歡迎す
師範 西田方山（ヤマトホテル裏）

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞社發行物一切
東京大阪 朝日新聞販賣所
大滿蒙新聞
朝日舍 栃尾新聞舖
東一條通二 電話二三四二番

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所 電話三三三四番

▲職業紹介
無職ニシテ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス
新京勞動保護會

印刷
新京朝日通り
三友社 電話三四三八番

リン的全滅 一大福音藥
特製 責任製劑 無効返金藥
製劑本舖 岩里天然堂

りん病 こしけ
別府淋藥
北滿 一手販賣
新京二條通り
西澤大藥房 電話二七一〇番

婦人服
朗らかな春向
スマートな型
春の服生地 新着豐富
スプリング地
チヤージ
ゼウゼツト
クレプデシン
不二絹
新京女學校制服調製所
服の店 十文字屋 電話二七三〇番

自信を持て各家庭に御薦め致します
白米にビタミン、マンガン、カルシユーム鐵分等最も必要な營養素が欠乏して居る事は論じ盡されて居ますが此の度發賣致しました
特選 水晶米
高級 胚芽米
は石粉を一切使わぬため是等の欠點を完全に補ひ
美味……營養……經濟
の三拍子揃つて居ます、入目の正確と品質の優良な點でも責任を持つて御勸め致しますから是非御使用御願ひ致します、尚當分の間は一叺毎に御化粧ぬかを御添へ致します
御用命は
發賣元
富士町四丁目 福田商店精米部 電話三〇八十番 三〇三番
三笠町四丁目 日隆號精米所 電話三一七十番 三七四八番
又は
特約店
今田商店 二九三三
坂本商店 二九四一
德本商店 三四三二
三浦洋行 二五六七
調辨所 二〇七三
清家商店 二九八六
丸德商店 二二三三
杉尾商店 三四〇六
丸平洋行 二六四〇
裕和祥 三一一〇
（いろは順）
御氣に召しましたら御知り合ひの方々にも御勸め下さい

聯盟脫退の通告期 政府は三月中旬希望

來週早々樞府へ諮詢の手筈

外務、法政局で準備

〔東京一日發國通〕帝國政府の脫退通告に歸する手續きは、外務首腦部と、法制局で聯絡を執り準備して居るが、今週中には準備完了し閣議の正式決定を俟つて、來週早々樞府へ諮詢の段取りとなるが、政府としては三月中旬に正式通告を發する手續きを執り度いとの希望を抱いて居る、尙ほ諮詢案は聯盟脫退通告主文と脫退理由書である

考査部新設論 樞府に再燃の模樣

〔東京一日發國通〕帝國の聯盟脫退に關する通告書は十一日頃樞府諮詢と豫測し、樞密院では其取扱方を考究してゐるが、精査委員會は脫退後の對外策につき相當突込んだ質疑があると豫想され、結局政府の方針を承認するものと見られてゐる、尙樞密院では脫退後の帝國外交は聯盟主義より一轉して、融通性に富む外交改革を爲す要ありとし、外務省の理機構が果して妥當か疑問を持ち居り、昨年末審議中斷の考査部の如きを此際一層擴大し權威あるものとなし外交刷新と新方針の調査研究に當らせるが急務なりとの意見擡頭し、政府に於ても之を考慮し脫退と共に考査部問題再燃と見らる

ボパ紛爭の理事會 武器禁輸案決議起草

〔ジュネーヴ一日發國通〕パラグアイ、ボリビヤ兩國紛爭問題に對する理事會は二十八日午後四時開會、兩當事國の武器輸出を禁止すべしとの英代表の提案を審議し、各國代表は各本國政府に請訓する事となつたが理事會は各國政府に提出すべき輸出禁止案に關する決議案起草の爲め設定することに決した

露國は聯盟の招請を拒否

〔ジュネーヴ廿八日發國通〕ソヴエート聯邦政府は聯盟の二十一ケ國委員會參加招請を拒否することに決定した

英國の武器禁輸 陸軍は痛痒を感ぜず

〔東京一日發國通〕イギリスの日支兩國に對する武器禁輸の聲明に關し、陸軍當局は我陸軍は目下英米から全々武器を購入せず、將來に於ても購入の要なし現在英米から買つてゐるものは特殊鋼の一部及びアルミニユーム、ニッケル、燃料、自動車等の民需用に過ぎず、これ等とても最惡の場合は自給自足が出來、フランスよりは契約に依り特殊火砲を購入してゐるが契約が濟めば買ふ必要がなく武器禁輸に對し我が陸軍では痛痒を感ぜずとの見解である

武藤大使、本朝トーキーに入り 全世界に我態度を鮮明

本二日午前九時より駐滿武藤全權大使は官邸に於て米國フォックス、ヌービー、トーンニュースのトーキーに入り約二十分間に亘り撮影して非常に喜ばれたが、これは全權大使が世界平和の爲に、日本の滿洲國に對する態度其他をトーキーで鮮明したものである尙ほ通譯官として外交部宣化司長川崎寅雄氏が之に當つた

聯盟脫退の御諮詢奏請 四日の閣議後決定

〔東京二日發國通〕聯盟脫退に關する諸方面の手續に就いては外務省で研究中の所漸く準備が整つたので、來る四日緊急臨時閣議を開き聯盟脫退を正式に決定、直ちに樞府へ聯盟脫退通告の全文及び理由を御諮詢奏請の手續きとなつたが、若し四日までに御諮詢案の奏請が出來なければ六日に臨時閣議を開く筈

松平大使歸任 陸軍軍縮代表荷造り

〔ジュネーヴ廿八日發國通〕松平大使は午後十時四十分歸任したが、陸軍軍縮代表も荷造りを急ぎ、海軍側だけ當分居殘る

軍政部辦事處設新

滿洲國軍政部は其辦事處を二十八日以來錦州に設ける、同處では主として情報の集蒐、政治工作の指導等の業務を實施する筈で川崎顧問が其主任となつた

滿洲國の諸鐵道は滿鐵に委任經營さす

今次契約の要旨大要など きのふ政府で發表

滿洲國政府では現在の同國內における諸鐵道を統一し、これを合理的經營すべく滿鐵をしてこれが統一經營に當らしむることとし、今次契約の要旨その他に亘つて一日、左記の通り重要なる發表があつた

一、滿洲國の治安を確保し其の產業を發達せしむる爲には國內交通就中鐵道の整備發達に待たざるべからず、然るに現時國內には未だ鐵道網十分普及しあらざるのみならず小鐵道分立し其の經營箇々に行はれ不利大なる實情にあり、故に之等現在の諸鐵道を統一し合理的經營をなし其の經濟的並技術的能率を擧げざるべからず、而して本目的達成の爲には多年滿洲に於て鐵道經營に習熟せる滿鐵をして之が統一經營に當らしむるを最も適當とす、加之右は滿洲國諸鐵道に關し滿洲國の滿鐵に對し有する巨額の債務を處理する上に双方の爲便とする所なり、之即今次契約の滿洲國鐵道の經營を滿鐵に委託せる所以なり、又右は日滿議定書第二項所定の日滿兩國共同して國家を防衛する趣旨にも合致するものなり

二、今次契約の要旨大要左の通

滿洲國政府は吉長、吉敦、吉海、四洮、洮昂、洮索、齊克、呼海（松花江水運事業の一部を含む）瀋海、奉山（打通線及附屬港灣を含む）の旣成諸鐵道に關し滿鐵に對し負擔する債務合計約一億三千萬圓を借款總額とし此等諸鐵道に屬する一切の財產及收入を以て本借款の擔保とし此等諸鐵道の經營を滿鐵に委託す滿洲國政府と滿鐵以外の第三者との間に存する鐵道の債權債務に關しては政府と滿鐵間に於て協議の上滿鐵に於て之を處理し其の支拂を要するもの、及奉山線の中英公司に對する借款の償還資金は鐵道の委託經營に依る收入金より支出す、又奉山線の內中英公司借款に關係あるものは同借款問題解決する迄擔保より除外す、滿洲國政府は別に滿鐵に敦化圖們江鐵道、拉法哈爾濱鐵道、泰東海倫鐵道の建造を請負はしめたり

右建造費は合計約一億圓とす

尙前記敦化圖們江鐵道建造に關聯し滿洲國に於て天圖輕便鐵道を買收するの要あるに付滿洲國は之が資金として約六百萬圓を滿鐵より借入れ同輕便の經營を滿鐵に委託することとせり

瀋海呼海齊克三鐵道收用に關する件

第一條 政府は鐵道法第二條及第三條の規定に依り瀋海鐵路公司、呼海鐵路公司、齊克鐵路工程局所屬の鐵道及之に附帶する一切の事業を收用す

第二條 前條の鐵道及附帶事業收用の期日は政府之を指定す

第三條 收用補償價格の決定は各會社と協商して辦理す協商調はざるときは收用審査委員會に諮問して交通部總長之を定む收用審査委員會の組織は別に之を定む

第四條 政府は買收の日に於て會社の現に有する鐵道及附帶事業に關する權利義務を承繼す但し會社の株主に對する權利義務並借入金に關する權利義務は此の限に在らず

前項但書の借入金に就き鐵道又は其の附帶事業を擔保とせる場合に於ては政府は其の借入金に關する權利義務を承繼するものとす

第五條 收用補償金は第三條に依りて定まる價格に依り五十年內に償還すべき六分利付國債證券を以て之を交付す但し五十圓未滿の端數は之を五十圓とす

第六條 政府は收用の日より國債證券交付の日に至る迄收用補償額に對し一箇年百分の六の割合に相當する金額を會社に交付す

第七條 政府は收用の執行に必要なる額を限度として公債を發行することを得

第八條 本令は公布の日より之を施行す

鐵道法

第一條 鐵道は國有とす但し一般運送の用に供する鐵道にして主として一地方の交通を目的とするもの及一般運送の用に供せざる鐵道は國有とせざることを得

第二條 [illegible]有の目的を達する爲必要なる鐵道は之を收用す收用すべき鐵道、收用の期日補償其の他に付ては別に之を定む

第三條 前條の規定は收用する鐵道に附帶する事業に付之を適用することを得

第四條 國有鐵道の軌間は一米四三五とす但し一般運送の用に供せざる鐵道に付ては之に依らざることを得

第五條 第一條但書に該當する鐵道にして國有にあらざるものに付ては別に定むる所に依る

第六條 本法は公布の日より之を施行す

滿洲國でも憲法制度 新たに調査委員設置

一日附敎書發布さる

滿洲國政府では國家萬年の大計を樹立すべく憲法制度を布かんがため敎書の發布とともに特命による憲法制度調査委員を設置することとなり、建國一周年記念日の一日左の通り正式發表された

憲法制度調査委員設置

建國一年を經、制令略々規模を具へ人民漸く袵席に登る、邦基を鞏固にして憲法を確し以て國家萬年の大計を樹つへしとの趣旨にて今回別紙の通り敎書の發布を見、且特命に依る憲法制度調査委員を置かるることとなり國務總理を筆頭委員となし他委員左の如し

調査委員 鄭孝胥、張景惠、趙欣伯、臧式毅、謝介石、熙洽、張燕卿、丁鑑修、馮涵淸、齊默特色木丕勒、袁金鎧、張海鵬、貴福、筑紫熊七、駒井德三、田邊治通、榮厚、寶熙、林棨、阪谷希一、三宅福馬、林廷琛

而して其の掌理する處の事項概ね左記の如し

一、諸外國憲政の調査
一、諸外國憲政の視察
一、諸外國憲法制定の經過
一、憲法大綱の研究
一、憲法起草委員設置等の調査

> 朕茲に參議府の諮詢を經て憲法制度の調査に關し令すること左の如し
> 一、憲法制度を調査する爲め憲法制度調査委員を置く
> 二、調査委員は特命に依る
> 執政
> 大同二年三月一日
> 國務總理副署

二億圓を突破する 八年度追加豫算

〔東京二日發國通〕八年度追加豫算は一日各省より大藏省に出揃つたので藤井主計局長は同日高橋藏相を訪問報告したが、その總額は二億圓を突破すると言ふ追加豫算としては例のない尨大なものなので藏相は此の財政非常時で財源枯渴の折柄かゝる尨大な豫算では手の付けやうがないから主計局で大削減した上自分の手許に提出すべしと嚴重査定するやう命じたので主計局では二日より大削減査定をなした上各省と折衝を開始する事となつた

小林、野村兩大將 親任式擧行

〔東京一日發國通〕天皇陛下には午前十一時半宮中鳳凰の間に出御、齋藤首相侍立の上旣報小林、野村兩海軍大將の親任式を行はせられた

尙小林大將は目下海上勤務中に就き海軍省を經て官記傳達の手續きを取つた

〔東京廿八日發國通〕三月一日午前十時宮中にて左の通り親任式が行はせられる旨

海軍中將 小林躋造
同 野村吉三郎
任海軍大將

新駐日露大使 三日敦賀着

〔東京二十八日發國通〕新ロシヤ大使ユレネフ氏は夫人令孃同伴三月三日天草丸で敦賀入港、着任の筈

山梨大將近く勇退か

〔東京廿八日發國通〕海軍々事參議官山梨大將は近く勇退と見られてゐる

靖安遊擊隊改造

奉天にある滿洲國の靖安遊擊隊は從來兎角の世評もあり、軍政部においても其改造の必要を認めて居つたが愈々具體案を作製したので近く其改造に著手することとなつた然し同隊は事變以來各所の討伐に偉功を奏し來つたものであるから其改造といつても强ひて質を向上し之を以て滿洲軍模範部隊に爲さうといふに過ぎぬ

ラヂオ欄

三日（金）廷長週間放送番組奉天

奉天後五、〇〇レコード錢行金銀相場商業ニ信社
新京後五、二〇演藝
新京後五、四〇講演交通部總長丁鑑修
東京後六、〇〇ニュース東京中央放送局編輯
新京後六、二〇時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニユース
新京後七、三〇ニュース（英語）
新京後七、四五ニュース（露西亞語）
新京後八、〇〇ニュース（朝鮮語）
新京後八、一五ニユース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
東京後八、三〇時報
東京後八、三一ニュース東京中央放送局編輯

人事往來

▲泊武治氏（大阪府內務部長）一日午後七時五十分來京國都ホテル
▲少篠大州氏（日本南滿院委員）一日來京中央ホテルへ

建國一週年に際し所懷を述ぶ（中）

關東軍參謀長 小磯國昭

第四、農業の開發

一、農產業

滿洲國々民經濟の根幹は農業である。而も其農業たるや殆んど原始農業の域を脫してゐない、從つて、現在外國に依存せる農產物は之を國內に於て自給するの策を取り、農業生產物の輸出を促進し、農民大衆の生活福利を向上せしめるには、一に農產の改良增殖に努力する必要がある。之が爲め滿洲農業經營の大本たる大豆、高粱、粟黍の改良增殖を圖ると共に棉、小麥等の栽培面積を擴大せしむると適當の保護獎勵を加へる。其他煙草、麻類、落花生、胡麻、蔬菜等の栽培並作蠶の飼育を獎勵して、農業經營の改善及農家經濟の緩和を圖る。

二、畜產業

滿洲國の畜產は其量豐富なるに拘らす其質は劣等なるもの多く、資源としての價値が低い。されば今後の開發方策は單に家畜頭數の增加に止むべきにあらず。品質の改良並家畜衞生制度の確立を以て主眼とせられなければならぬ。此觀點よりして滿洲國は馬及緬羊は在來種の改良を行ひ、牛は在來種の選擇淘汰を行ひ共に改良種の增殖を圖り豚は國內需給を目的として其改良增殖を行ふ。

三、林業及水產業

林業は森林の濫伐を抑制し之か保護增殖に努め合理的經營に依つて林力の保護を圖ることを主眼とする、而して國有林は國營を原則とし、公有林其他は民間の自由經營に委ね、政府は適當なる方法により造林を獎勵し、林業の發達を企圖すると水產業は孵化養殖に依つて資源の涵養に努め、濫獲を戒め、其恒久的利用を圖る

第五、鑛工業の振興

鑛業資源を開發し基礎工業及國防工業の確立を圖り以て國民經濟の充實國富の增大强化を圖るを以て方針とする。之を各部門に就て云へは

一、鑛業

國防上重要なる鑛產資源の開發に就ては、日滿兩國の特殊なる關係に鑑み特別な處置か講せられて居る。即ち該資源は原則として特殊會社をして其鑛業權を確保せしめ、以て無統制濫掘を警むると共に開發に便利なる如くする。

石炭は諸炭鑛を統一し合理的生產と供給とを行ひ、以て低廉豐富なる燃料を提供すると共に輸出の增進を圖る。

砂金及金は國有のものと然らざるものとに區分し、國有のものは特殊會社をして採掘せしめ、其他は一般に開放する。

二、工業

金屬、機械、油脂、パルプ、曹達、酒精、柞蠶等の諸工業は努めて其發達を圖り、紡績、製粉、セメント、釀造等の諸工業は國內の要件に伴ひ所要の統制の下に逐次發達せしめる。

右以外のものは差當り自然の發達に委するも、將來必要に應し所要の統制を加へることかあるであらう。

又電氣事業は統一經營を行ひ、低廉なる電力供給を目標とする

尙工業の健全なる發達を促進し、施設集中の利益を圖る爲奉天、安東、哈爾賓、吉林附近には工業地域を設定する

第六、金融の整備

舊軍閥の秕政は之を列擧するの煩に堪へない。然し乍らも其民衆に對する害毒の最も甚たしかりしものゝ擧くるならは、紙幣の濫發、片紙（註、紙幣類似の通貨）の流行による民力の搾取である。滿洲國政府は建國當初の方針に基き、之か整備を緊急とし、旣に中央銀行を設立して新幣を發行し、其價値の維持に努め、以て金融の鞏固ゝ圓滑とを期しつゝあり。

郵便局の簡保 豫定以上の好成績

新京郵便局では既報の通り去る一月から郵便課總員六十名をもつて簡易保險募集に全力を集中し多忙な事務に疲勞つきつた身体の休養を取る暇も無く積極的な勸誘に奔走してゐたが、いよく二十八日を以て一先づ打切る事となつたが、課員の大努力はこゝに酬ひられ最初の募集目的數千五百口を突破する事實に百九十四口、約三萬二千圓の巨額に達し一ケ月間の募集數一千六百九十四口保險契約高二十九萬三千二百五十八圓四十錢といふ驚くべき額に達してゐる

鐵道委任經營による職制發表さる

〔大連一日發國通〕滿洲國有鐵道委任經營による職制左の如し

△鐵道建設局に 庶務、計畫、工事の三課を置く
△鐵路總務局に 總務、經理、運輸、機務、工務、警務大處を置き、總務處には文書、人事、地方の三科を經理處には會計、用度を、運輸處には旅客、貨物、水運、警務處には第一第二の各科を置く

人事左の如く發表された

鐵道建設局長を命ず 佐藤[illegible]次郎
同次長を命ず 田邊俊雄
建設局庶務課長を命ず 山崎善次
計畫課長を命ず 西川宗一
工事課長を命ず 奥田周
吉林建設事務所長を命ず 河部良郎
ハルビン建設事務所長を命ず 志村長七
チチハル同上 鈴木長明
羅津同上 桑原俊秀
總務部文書科 中野忠雄
鐵道部技師 建設局兼務を命ず（各通） 穗積國三

林總裁の訓示內容

〔大連一日發國通〕滿洲國國有鐵道委任經營に當り林總裁は左の如き訓示をなした

今回當社は滿洲國政府の委託を受け滿洲國有鐵道の經營に當り倂せて新設鐵道の建造を請負ふ事となり、鐵路總局を奉天に鐵道建設局を本社に設置し、本日を以て總業務を開始す、惟ふに鐵道は文化開發の根幹にして建國日猶淺き滿洲國が當社に期待する所大なるものありとす、我社員諸士が烈烈の意氣を以て事に從ひ克く其の誠意を盡すべきは信じて疑はざる所なり、然りと雖も刻下非常の際なるに省み更に一層の奮勵を以て鐵道の使命を完ふし又滿洲國の期待に副ふるを期せよ

滿鐵定期異動

滿鐵定期異動により一日范家屯驛長塙々一氏は小崗子驛長に榮轉後任として鐵道局庶務課宇野謙治氏選任の內命があつた

高級警察官養成の爲め 日本へ留學生を送る

滿洲國では高級警察官養成の目的を以て今回日本留學生を送ることとなり三月十一日警務司の監督の下に嚴重な試驗を施行し、多數の應募者中から二十五名採用の豫定であるが科目は一般法律經濟を主とし特に日本語に通達するといふことを重要條件としてゐる採用の曉は一年間日本に留學を命じ、歸國後は彼等に高級警察吏の椅子が約束されてゐる譯である

謝失火御見舞

昨夜十二時頃弊店失火の際は早速お馳付けお力添ひくだされ幸に大事に至らず僅かの損害にて鎭火致しました事は偏に皆樣の賜と深く感謝致しますと共に御近隣各位にお騷せ申し甚だ御迷惑の段幾重にもお詫申上ます混雜の折とて尊名お伺ひ洩れも可之有と存取敢す紙上厚く御禮申上候

三月二日

各位　淺野酒店

謝近火御見舞　開花

謝近火御見舞　ヤナギや衣服店

謝近火御見舞　青井表具店

株券紛失公告

一、范家屯電氣株式會社株式五株券參通
株券番號第一七九號 第一七七號 第一七八號
株式名儀人 呂興周
右株券紛失ノ旨屆出有之候ニ付キ定款ノ規定ニ依リ告候也
昭和八年三月三日
范家屯電氣株式會社
代表取締役 原口純允

襖專門（フスマ）
梅ヶ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番
古永堂

待望の日を迎へ 三千萬民衆の歡び

盛況だつた建國記念大會

湧返る新京の賑ひ

三千萬民衆が待望の滿洲國建國、周年記念大會は一日午前九時から民政部前廣場において開催されたが、この日北滿の空は高く晴れて王道の滿洲國を讃へるが如く

＝絶好＝ の祝賀日和であつたが零下二十餘度の酷寒にもめげず當日を壽ぐ官民有力者二千余名を始め滿日各學校生徒兒童各種團体その他一般の參集者萬余に及び、正面舞台には鄭國務總理を始め各部總長、武藤全權代理小磯參謀長その他大官連が居並び、定刻軍樂隊の國歌吹奏裡に厳かなる國旗掲揚があり同國旗に向つて

＝禮敬＝ 金特別市長の開會の辭執政敕書の恭讀(執政府代表)國務總理訓辭、武藤全權大使(小磯參謀長代理)丁幹事長の祝辭があり萬歲を三唱して約一時間にして散會したがこの間の情景はそのまゝラヂオを以て日本および近隣諸國に中繼放送され活動寫眞班によつてフキルムにおさめられた、かくて午前十時から日滿合同の旗行列が軍樂隊を先頭に二隊に分れて會場を出發し

＝市內＝ を練り歩いてのち執政府で萬歲を三唱して解散したが午後二時から新京高女において祝宴が開かれこのほか商務會を中心さする假裝行列や高足踊、船會、龍燈會などぞく／＼繰出され五色旗翻る新京は城內を中心に慶祝氣分あふれ湧返へる賑ひの裡にこの記念すべき一日を送つた

錦州

【錦州一日發國通】滿洲國の建國を祝する一周年記念祭の式典は錦州に於ても學校及び縣公議會に於て盛大に擧行されたが、次いで午後から軍隊、學生を先頭に官吏、各團体一般市民五千餘の旗行列が行なはれて市內を遊行した、此日城內外は共に非常な人出で、所々に貼られたポスターを前に群衆は雲集し、和氣藹々の內に建國を壽ぐ心が現はれて、如何にも王道樂土國に相應しい麗らかな街頭風景であつた

溥儀執政の放送は大成功

執政府の慶祝交驩

執政府に於ては昨日午前十時半より有資格者約二百名執政府に參集、勤民樓に於て少憩の後、同四十五分軍樂隊翔鸞圍侍立の上一同勤民樓前に集合、やがて執政は承先門の階段に出で、南面して三鞠の禮を受け、慶祠の後一同シャンパンを拔いて滿洲國萬歲を三唱、十一時二十分執政還宮第一次の式を終る、次いで三十分武藤大使、小磯參謀長、岡村同副長、各課長、大使館より粟原、松島兩書記官以下日本人側要人到着勤民樓樓上會場に於て執政以下府內要人さ接見全權より慶祝の辭を述べ之に對し、執政より答辭を返し、武藤全權の發聲にて滿洲國萬歲を、執政の發聲で日本帝國萬歲を三唱、樓前にて記念撮影をなし十二時盛會裡に意義ある式を終つたがなほ當日溥儀執政には午前十時から居室階下應接間でマイクの前に立ち約二十分に亘つて放送し終つて中島諮議の通譯があつたが執政の放送は音吐朗々機械も空氣の調子も至つてよく非常なる好成績であつた

奉天

奉天では此日午前九時より城內宮殿十王亭に於て滿洲國建國記念奉天市慶祝タイムあり、日滿官民の雲集するもの五千に達し、極めて厳粛に且盛會裡に式典は行はれた、終つて午前十一時より奉天省公署禮堂に於て盛大なる祝宴あり、參列するもの各國領事並に官民九百名に及び午後一時から一萬數千の市民は手に手に五色の國旗を打振りながら滿洲國歌を聲高らかに歌ひつつ大西門から奉天城を出で、商埠地、附屬地を練り廻り數萬の傳單を撒布した、

大連

大連に於ける滿洲國建國一周年慶祝大會は一日午前十時より中央公園倶グラウンドに開かれた、此日曇天なれど寒からず、絕好の慶祝日和、會するもの日滿男女學校生徒、市內各團体約二萬に及び、グラウンドを埋め盡す、岡野助役の開會辭に次ぎ小川市長の式辭朗讀、民衆處長、滿鐵總裁其他の祝辭あり滿洲國歌を合唱後日滿兩國の萬歲を三唱して閉會したが、花火の合圖に參加各學校其他四十二團体の旗行列移り兩國國旗を打振り蜿蜒長蛇の列を作つて市內を練り、午後一時半大連神社前で解散した

東京では感激的な祝賀

駐日公署の大晩餐會

【東京一日發國通】駐日滿洲國代表公署では午前十一時半から零時半迄催し、午後七時よりは同處に首相を始め各大臣、各事務次官、湯淺宮相、林式部長官、奈良侍從武官長、眞崎參謀次長、高橋軍令部次長、政友、民政、國盟各政黨總裁等、朝野の名士五十餘名を招待盛大な晩餐會を催すが同七時半同公署の一室に設けられたマイクロホンを通じて日滿兩國民に對し內田外相、本庄將軍の祝辭及び代表の挨拶がある、一方一般市民の催しさしては午後一時拓務、陸軍兩省さ東京市の後援により日滿中央協會主催で日比谷公會堂で記念祭が行はれ同四時二十分近衛文麿公、主宰に依る大亞細亞協會の發會式を行つた、同九時からは麻布櫻田町の町內會で大提灯行列を催して同公爵邸內に繰込み滿洲國の國慶日を壽ぎ東京全市を擧げての感激的な祝賀シーンが展開される

名馬を執政に贈る

武藤大將から

武藤關東軍司令官は滿洲國建國一周年記念の祝典に當り慶祝の意を表するため、日本畫壇の巨匠川合玉堂畫伯の執筆になる靈峰富士の扁額さ共に陸軍騎兵學校に於て調教せる名馬御照(栗毛十三歲)、鹿高(栗毛十二歲)を溥儀執政へ贈つた

軍需學生の最初の卒業式

在奉天の滿洲國軍官中央訓練處の經理養成部では二十七日午前十時三十分より第一期の軍需學生の卒業式を行つた、此の訓練處さいふのは滿洲國軍官(將校)の根本的燒き直し教育を行はんさするもので、來る四月創設せらるべき軍官學校(士官學校)が新しき軍官を養成するのさ相俟ち、全軍の幹部を優秀なるものさ既さんさするもので、滿洲國軍改造の第一歩さして軍政部の大いに意氣込んで居る所のものである、訓練處全般の教育は開始は熱河作戰の爲め豫定より遲れたが、經理官の改造は一刻も猶豫し難しさして昨年九月より教育しつゝあつたもので其第一回學生の卒業式が行はれた譯である、此日執政は金卓陸軍中將を名代さして差遣し軍政部からは次長が總長代理さして臨席し、奉天省長代理、奉天市長等も之に列席し極めて盛大なる式を擧げたなほ優等學生二名に對し執政から軍刀が授與せられた

赤峰附近の敵を

茂木部隊更に擊破す

(關東軍司令部發表)茂木部隊は本二日午前三時から赤峯東側地に在る敵を攻擊中である、同部隊に屬する黑谷支隊は二十七日馬家店より頭牌子間に於て到る處、敗敵を擊破し騎砲二門、重迫擊砲九門、其他多數の彈藥を鹵獲した

松田部隊大青山に

(關東軍司令部發表)二十七日朝陽を出發したる松田部隊は一日午後三時大青山(朝陽西方約十五里)北側を西進中である、又昨一日朝陽より勇躍前進を起したる挺進隊(河原部隊)は同日午後四時葉柏壽東方に於て敵と交戰中である

赤峯に入城す

(關東軍司令部發表)茂木部隊は二日午前十一時赤峯に入城せり

雪の曠野を橫斷

老哈河の殘匪掃蕩

【梧桐好爛一日發國通】二十七日當地を出發した茂木部隊の主力隊は雪の曠野を遮二無二橫斷、二十八日朝曲家灣子に入城、馬に水を飲ましたのみで遼河上流老哈河の左岸に沿ふて南進二三百の殘匪の據る馬運廠瞬時にして攻略、逃げる敵匪を急追して頭消溝・頭牌子を通過し小哈拉道に入つたのは二十八日午後十時、全部隊將士は何れも二十日よりの强軍を續けたさも見えない元氣さだ

又も拳銃强盜

邦人モヒ商を襲ふ

主人は盲貫銃創を負ひ重傷

本年に入つて强盜殺人傷害の慘劇に見舞はれたもの十四件に及び市民は益々脅怖に襲はれてゐる、折柄又、復一日夜內地人モヒ商が拳銃强盜に襲はれ被害者は

＝頭部＝ に盲貫銃創を負ふた、急報に接した新京署では犯人搜査に努めてゐるが杳さして發見逮捕されない、一日午後六時五十五分頃市內大和通九丁目三番地モヒ商小畑武平方へ、二人の支那服を着し目深な防寒帽を冠つた男が客を裝ひ吉林官帖二百吊でモヒを買求めた、主人武平が奥四疊半の間にモヒを取りにゆくや二人の內一人は直に靴穿きのまゝ主人を尾行し隱し持つた拳銃を突付けモヒを强奪したが、武平は直に賊の拳銃を奪取すべく賊に飛びかゝる際、賊は一發を發射し武平の左耳上から下方頸部に盲貫銃創を負はすさ同時に續いて二人の賊が加はり妻ミサ(三七)姪高橋キエ子(一九)の兩名に拳銃を突付け家搜の末、モヒ賣揚金哈大洋十六圓を强奪逃走した屆出に接した、新京署では直に

＝署員＝ の非常召集さゝもに犯人搜査を行つた、檢證の結果四疊半の間に藥莢一個があるをもし搜査の資料さした、一方被害者武平は滿鐵病院に收容應急手當を加へたが生命には別狀ない模樣である

倉田司法主任語る

右事件に就き倉田司法主任は語る

本年に入り殺人、强盜事件はこれで十四件である、右十四件の內多くは禁制品扱をなしてゐるものが多いがこれは遺憾に堪へない、兎に角事件發生の場合は氣を落付けて、賊の人相、逃走方向を充分見屆け速かに急報することを心懸けねばならない、又賊の多數の場合は無抵抗主義をさることさであるこれさゝもに特に市民の方に希望することは門燈を夜通し燈火されたいことである、夜間の犯罪搜査上町の見通しが出來ないことは非常に搜査上手おくれをきたすものである、からメートルの內はなるべく電燈にして軒下を明るくしてほしい

執政の御日常 (一)

執政府諮議 中島比多吉

滿洲國執政府中島諮議は執政日常の御生活模樣に就き執政府から內地及全國に左の如き內容をラヂオで放送した

執政閣下は極めて几帳面の御方でありまして從つて日常御生活の狀態も殆んど毎日一定して居ります、毎朝御起床の時間は

春夏秋冬

其の季節に從ひまして勿論一樣でありませんが、此頃の季節に置きましては大抵午前七時半には御起床になりますし、御洗面を終りになりますさ先づ其日の新聞を詳細に御覽になり、內外の出來事に對しまして深き御注意を御拂ひになります、九時には毎朝時を違へず謁見致しまする、國務總理鄭孝胥氏から前日に於ける政務に關しまして其の報告を御受けになり、十時頃からは御居室から「オフィス」の方に御移りになり、其處で內外人の謁見者を御引見なさいます、來賓の接見は午後迄引續きますするが、其間正午に御晝御飯を御召上りになり普通大抵三時頃迄接見を畢られます其れからは氣候の好い時分は特別の御用事のない限り大抵は執政府構內に設けてありまする「テニスコート」に御出ましになり、側近の者を御相手に「テニス」の「ゲーム」に興ぜられます、御夕食は大抵七時半頃でありますが、御食後は時には執政夫人御相手に玉撞を遊ばされることもありますが、大抵は

御書齋に

於て靜かに古今東西の書籍を御覽なさることが多い樣であります、そうして九時から十時迄の間に御寢みになります、又執政閣下の御趣味は「スポーツ」さ致しましては「テニス」「ゴルフ」「ピンポン」その外玉撞等でありまするが、以前天津に御住居の當時は時々郊外に御散歩を試み又「ゴルフ」を御遣りになつたそうであります、執政に御就任後は御運動は主さして「テニス」であります、又讀書には特に深い御趣味が御わりの樣であります、御閑さへあれば靜かに書籍を御覽遊ばされますするが、之を非常に御樂しさなさつて居る樣であります

次に衣食住に就きましては所謂王道主義に基きまして人民さ苦樂を共にするさ云ふ御趣旨から極めて御質素であります、平素の御召物は來賓に御接見の時は勿論其他御休息の時さ雖も大抵は洋服でありますが、滅多に支那服、御召換になることはありません、又御食事は御質素な支那料理でありますが、時々洋食を御上りになります、又時さしては特に日本料理を御下命なさることもあります、殊に日本の味噌汁が大變御好きでありまして、毎食々膳には必ず味噌汁を欠がさぬ事になつて居る樣であります

服部部隊

凌南を占領す

茂木部隊太平庄へ

【新京二日國通】軍司令部發表＝昨一日朝小哈拉道口を出發した茂木部隊は午後三時十五分赤峰の東方約六里庄太平に侵入せり、信ず可き情報によれば服部々隊は本日午前凌南を占領し最近北票より凌南守備の爲め派遣せられたる丁喜春の第百八師は潰走せるもの如し

北部熱河の狀況

【下窪一日發國通】北部熱河方面の狀況を一括すると左の如し

一、廿六日朝魯、梧桐好爛街道には、二三〇の敵が南走中であるが、之は最後部隊馮軍の敗殘兵と認められる

二、李海靑、宮長海、兩匪は廿五日興隆地附近に主力を集結し、反擊を試みんとしたが、我が先遣隊の追擊により遂に下窪をも放棄西方及南西に向け續々退却中

三、八仙洞攻略によつて同地には宮海匪が蟠居して居た事が確實となつた、一般住民は極度に疲弊して居るが、皇軍の到着に歡喜して居る、附近一般の住民は滿洲國の成立は知れるも國旗を知らず爲めに日章旗さ、滿洲國さ書いた白布の旗を打振つて歡迎して居る有樣である

四、下窪に頑張つて居た敵匪馮占海の率ゐる匪軍は一萬で、廿六日早朝下窪から烏丹城方面に退却した

五、赤峰にある敵兵第十旅長石文華は湯玉麟より烏丹城天山に兵力を出動し、日滿軍に抵抗すべく命ぜられた模樣である

我軍の後方を攪亂させんと

學良が馮占海に嚴命

【北平一日發國通】張學良は一萬五千の兵を擁する僞勇軍の首魁馮占海に對し三路より熱河に進擊中の日本軍の間を拔けてその後方攪亂を行ふ可く命令した、學良は之に依り口先の手前僞勇軍支持の名目を保たんさするためである

窪木中尉らの○○機

葉柏壽の敵を爆擊

【錦州一日發國通】今一日曉の霧尙ほかすむ中を早くも○○根據地を發した窪木中尉搭乘の○○機は雲低く操縱極めて困難なる爲め一旦朝陽に着陸の上霧の晴れるを待ち凌源方面の敵狀を偵察に向つた結果葉柏壽、張胡子店、凌源一帶地區に集結せんと準備中の敵軍を爆擊、之に甚大な損害を與へた

葉柏壽の堅壘に

鈴木部隊挺身隊迫る

【錦州一日發國通】朝陽占領以來各方面友軍の戰況發展さ敵狀偵察の結果待機の姿勢をさつて暫しの沈默を守つてゐた我が鈴木部隊は今一日朝來俄然行動を開始しその挺身隊は午前十時葉柏壽東方約三十基公水泉子附近を無人の境を行く如くまつしぐらに第一線陣地葉柏壽の堅壘に向つて前進を繼續中、尙は昨二十八日我が猛烈なる攻擊に戰意を失つた敵は續々西方に向け逃走しつゝあり、今一日正午飛行機の偵察によれば敵の陣地は葉柏壽を第一線に堅固な第二線陣地が葉柏壽・凌源の中間張胡子店に築設されてゐることが發見され又張胡子店の東方約四十キロの地點より第一線陣地に向け行進中の約五十名の後方連絡兵に護られた彈藥搭載の車馬の一隊を發見した

赤峰の石文華

湯の命を聽かず

【錦州一日發國通】湯玉麟は赤峰駐屯の獨立騎兵第十旅長石文華に對し天山方面より敗走し來る匪軍を集結し、赤峰を死守せよとの電命を下したが然し石文華は既に戰意を失ひ滿洲國に歸順せんとの意向を有して居る模樣なので、果して湯の命に服從して、湯の言ふが如く赤峰死守を試みるかどうか頗る怪しいのみならず既に混亂狀態に陷つてゐる匪軍の集結など思ひもよらぬ事である

佐郷屋は死刑

松木は懲役八年

【東京廿八日發國通】故濱口首相を狙擊した佐郷屋及び之れを幇助した松木の控訴審理は廿八日午前十一時東京控訴院で開廷され、左の如く判決言渡しがあつた

死刑 佐郷屋

懲役八年 松木

九門口騷がし

【山海關一日發國通】本日一日の建國記念日を記し、支那軍の大々的猛襲が行はるべしとの噂あり、殊に九門口方面は引き續き騷然たるものであるが度々のことでもあり我軍では來襲したら其の時と、悠々として特別な警戒を行つてゐる

茂木部隊負傷者

【下窪一日發國通】ハセコト及び興隆地方面の戰鬪における最初の名譽の負傷者氏名左の如し

軍曹宮闘勝次、伍長松本近衞

一等兵池田英男

彼我の損害

【下窪一日發國通】二十四日から二十五日にかける李海靑匪討伐戰の我が損害は下士一名、兵若干、敵の遺棄死体三十四、尙武器多數を鹵獲した

後續部隊朝陽を出發

【錦州一日發國通】朝陽に於て待機中であつた○○部隊の一部は一日早朝○○方面に向け前進を開始した

【錦州一日發國通】朝陽より敗退した敵は公營子南方高地に陣地を構築し居るものの如く葉柏壽にも堅固なる陣地を構築中の模樣である

挺進自動車隊

○○に前進

【朝陽一日發國通】○○○挺身自動車隊河原部隊は、一日午前五時當地より○○に向け前進、又○○○の主力は午前十時○○に向け前進を開始した

連絡に成功

無事秦皇島に歸着す

【山海關廿八日發國通】再び秦皇島に引返した怡平丸は途中風波を冒して○○との連絡に成功し午後更に山海關に來着し、船長以下の決死的働きにより二十七日午後五時半○○駐屯軍からの寺平中尉天津總領事館から特派された坂下警部を上陸せしめた

敵に戰意なきか

【錦州一日發國通】葉柏壽には相當堅固なる陣地ありて、敵が之に據つて頑强な抵抗を試みるならば、葉柏壽の占領は若干の時間を要するやも知れないが、只今迄の情報を綜合するに、敵は大して戰意なきものゝ如くであるから、戰局は順調に進展し居るものと判斷される

酒屋の火事

一日午後十一時五十五分頃市內東二條通十七番地酒商淺野勝太郎方から出火し二日午前零時五分鎭火した損害三十圓原因はペーチカから夜具に點火したものである

朝鮮料理店出火

市內富士町三丁目十四番地朝鮮料理店樂園方炊事場から二日午後四時五十分出火、家人が發見即時消しとめた原因は取灰の不始末である

太刀洗飛行隊の

飛行機墜落兩氏即死

【太刀洗一日發國通】太刀洗飛行第四聯隊第二中隊所屬の森軍曹、杉元伍長は偵察機々縱攻擊訓練中、一日午前十時十分頃、發動機に故障を生じ、朝倉郡甘木田村に墜落、機体を粉碎、兩氏は即死した

登録商標

森永ソフトチョコレート

よい菓子を安心して買へる店

森永ベルトライン

日本橋通り 金泰洋行

電話 2460 / 2398

凄艶紅涙双（せいえんこうるゐじん）

(二一九)

鈴木彦次郎作　飛鳥久雄畫

「やッ!」

太刀先づす、危く避けた雄馬は猛然、烈々たる敵愾心に燃えた、だが、それは甲子松の人間を憎悪する心ではない、ただ劍の上の激しい爭競心だ

——古びた藥師堂を背にして冷静水の如く、片頬に例の微笑を浮かべてぴたり、中段位とつた甲子松の十分隙なき神技が憎いのだ。

いまは、ただ、年餘努力の豪劍よく、敵の構えを破れば、それで雄馬は滿足なのだ。

「えいッ!」

「おッ!」

痛烈、胸をつんざく氣合。

——だが、兩者は未だに一歩もふみ込めぬ。

安定の刀尖は、　の尾の如く細かにかすかに、[illegible]し、機を狙つてゐる。雄馬の

剛刀はゆらぎもせぬ。

たら、たら——雄馬の額からはおびただしい脂汗がにぢみでる。甲子松の頬には、いつか、微笑の影がきえた。

「雄馬、ゆくぞッ!」

「えいッ!」

電光石火。——風を切つて頭上にひらめく甲子松得意の一撃、とつさに、身を沈めて姿を斬らせるが否や、捨て身の一刀、一念こつて、横に拂へば業か?運か?——みんごと敵の腰に、深く斬り込んだ。

「ウッ、や、やられた」

一聲たかく叫んだ甲子松、そのまゝ、片手をついて、どうと、後に倒れた。

だが、甲子松には、名々良流の秘殺の劍がある。心得抜かれた雄馬はいきなり踏込まず、刀を突きつけながら、ぢいつと見守つてゐる。

「雄馬!えらいッ。劍の妙諦はそこだ。これ、何をためらふ斬れ、とどめをさせッ」

「許せ!」

雄馬は、氣合をはかつて、踏みこみさま、するどく左肩を斬りさげん。

「むう——雄馬、俺は本望だ、おれにとつては、過分な死に方ぢや。これで、讐ひを果たした!冬爺さんへ、よろしく——さ、はやく、とどめを」

——つひに、仇敵甲子松を討ちとつた雄馬、血刀を、だらり、右手にさげたまゝ、葉かげを洩れる陽光に、蒼白の面をうつかしながら暫し深い感慨にひたつて、茫然立ちつくしてゐた。

△　△

——新町口の戰ひは、未だ勝敗決せず、愈々激しくなるばかり。

三間隊長は、身に數ヶ所の負傷を受けながらも、聲をからして、必死の激勵、

「もう、半時の辛抱だッ!防げ!」

その雄さけびに、疲れ果てた長州勢死力を盡して守りぬく。

折しも、東の方にあたり、どつと、湧きたつ突喊の聲もろとも砂塵をまき上攻めくる一隊!

——おゝ、鬼官兵衛の率ひる會津兵は、つひに押きりの敵を攻め破つて、約の如く、奇兵隊の側面を衝いたのだ。

「しめたッ、佐川隊がやつてきぞ、ソレッ、この機をはずさず討ちはらへッ。」

長岡勢は歡呼の聲をあけて突入する

その勢ひを見てとつた奇兵隊長三浦五郎は、機敏にも全軍に命令を下して徐々に下條方面へ退却した——かくて長岡は、いまや全く、牧野藩兵の力によつて、回復されたのであつた。

新京日日新聞社
營業部
電三三〇〇番

大阪商船出帆
門司、神戸(大阪)行(毎偶數日午前十時出帆)
香港丸　三月二日
うすりい丸　三月四日
ばいかる丸　三月六日
亞米利加丸　三月八日
うらる丸　三月十日
はるびん丸　三月十二日
●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地のヂャパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符(往復切符八汽車二割引、汽船一割引通用期間二ヶ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符八復路運賃二割引通用期間三ヶ月)
●專屬荷扱所
大阪商船株式會社
大連支店
電話四三七番
奉天出張所電話四〇八番
新京出張所電二二一六番

印刷機械及材料
各種印刷と製本
卸小賣　北原紙店
電話(二二四一・二四〇一・三七三九)

おいしい花乃屋の
手打玉うどん
三個・拾錢
市場内左記販賣店にて御願して居ります
賣店販
伊藤商店　電話三四〇九番
杉尾商店　電話三四〇六番
日華洋行　電話三三四三番

！進驀又驀進
特急ハト
援聲孃サービス
1933式　調理
祝町二丁目ノ三一
電話三八四六番

KINTAI YOKO
サッポロ
新ビール
着到
新京
金泰洋行

僅かの電氣料で御飯が美味しく炊ける
文化『かまど』と保熱釜
萬能七輪
電氣コタツ
其他電熱器各種多數入荷
電氣の店
日本橋通
和登洋行
電話二〇四〇番

營業案内
軍隊兵器手入材料揮發油、酒精、染料、膠
日本ペイント塗料カーバイトシケラック
兵器及工業用諸油工業用品、各種ウエス
陸軍諸官衙御用達
田中商會新京支店
富士町三丁目十番地
電話長三四五八番
本店　旅順乃木町三丁目
支店　奉天平安通十一番地

初心者ニハ御電話次第
御指導ニ參上致シマス
カメラ
と
ガクブチ
は
乾寫眞館販賣部
を
新京吉野町二丁目　電話二三九〇

ほねつぎ専門
骨折。脱臼。捻挫。打撲。筋骨一切
清水整骨院
並ニ電氣治療部
(東療學院卒業生)
關節強直。關節炎。運動麻痺。脊髓炎。子宮病。乳出不足。喘息。イボヂ。リウマチス。中風。ルイレキ。イボ。ホクロ。ガンメンマヒ。其他慢性諸病。
電話(取次)三七五四番
新京入舟町二丁目七番地ノ四
(紀王寺廣場地一本目東入約半丁)

石炭
仁和洋行
電話(二五八二・三四七一)

健康の素は牛乳
品質第一
牛乳ハ三宅
健康の要素の凡てを含有するは牛乳の他にはありません
牛乳の御用は皆様の
三宅牧場
電話二〇八八番

撫順炭
本溪湖炭
各種炭販賣
滿鐵指定石炭商
新泰洋行
新京祝町四　電話二二九七番

自動車部擴張廣告
自動車は新車揃ひの富十屋自動車部
電話二〇九七番へ
從來御投宿旅客本位で營業して居りましたが昨冬新車數台を準備し一般各位の御用命に應じたいと思ひますので何卒よろしく御引立を願ひます

記念品
表彰品
贈呈品
御用達
高級美術品商
金華號
本店　大連市山縣通七十七番地
支店　新京日本橋通六一三番地
(滿洲國向美術七宝燒特賣)
金銀・西洋盃
煙草具・花瓶類
茶器・置物類
美術工藝品一切

御宴會は是非嬉野へ御用命の程を
特に勉強如何樣にも御相談に應じます
勉强第一
料理は江戸前
藝妓好感
サービス滿點
會席お料理
東京　嬉野支店
三笠町三丁目
電話三八三〇番

明治四十一年二月十一日創立
營業狀態、資産、信用、性行、經歴、其他諸事、人事結婚等ニ關スル調査日報、統計發行
滿洲興信公所
新京支所
常盤町一丁目十二
電話四四六八番
大連市駿河町一
電話四七六六番

初春の衣裳
新柄陳列
吉野町二丁目
㊅ 村岡呉服店
電話二一二四番

木工部
增設廣告
今般左記の通り木工部を增設致しましたから何卒一層の御引立を御願申上ます
營業科目
床置床
風呂桶
和洋家具類
其他木工請負
●床柱、柱框、落掛は澤山調製致して御座います
新京梅ヶ枝町三丁目
大山木廠
同木工部
電話三一一一番

和洋家具、敷物
窓掛、文房具
洋品雜貨、建築材料
新京日本橋通
品川洋行新京支店
電話二三〇六二・二五九三番
本店大連　支店奉天

美人。麗人
——が内地から多數參りました
御料理　三福
城内西五馬路
電話三八七九番

「インキ」の革命!!
月星印インキは
色彩の鮮明さ
ペン先の腐蝕を革命した時代に適合したる逸品であります是非一度御試用を希ます
滿鐵中央試驗所御証明付
關東州各官衙御指定
製造元
大連市八幡町
三進化學研究所
發賣所
新京大馬路三九
都商會
電話三七八六番

地服洋
合物嶄新柄入荷
合服のお仕度を……
おからだにシツクリとあつて算盤に合つて
吉野町二丁目
横田洋服店
電話一〇八番

民刑事訴訟事件
法律顧問及鑑定
貸地貸家の管理
諸契約書の作成
辯護士　黑田實法律事務所
新京ビルデング二階十九號

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和八年三月三日 新京日日新聞 (金曜日) 第三千六百五十八號 (一)

新京日日新聞

定價 一部金三錢 一箇月金八十錢 郵税 一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話三〇〇番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 谷啓二郎

今印 白米 千葉商店精米部 電話二四二二番

英國民の同情は我熱河聖戰に集る
討伐參加の希望者が續出し倫敦大使館大賑ひ

〔ロンドン一日發國通〕英國政府の近來日本に對する態度は、武器輸出禁止案にも明かな如く從來の好誼を無視せんとする傾があるが、英國一般の輿論は政府のかゝる態度とは反對に日本に對し依然好意を示してゐる、殊に學良、湯玉麟の虐政に惱む熱河省民救濟の聖戰始るや、一般人の興味と同情は翕然日本側に集まり聖戰參加を希望する者、銃後の任務に就く事を申出でる者等の紹介で、ロンドン日本大使館は大繁昌の有樣である。即ち飛行士で空軍參加を申出でる者、醫師で傷病兵看護に從事せん事を申出る者、更に失業者で日本軍の兵籍編入を希望する者等であるが、大使館では一切かゝる申出を拒否してゐるが、何れにせよ一般英人の動向を示す皮肉な現象だ

一般軍縮會議に
帝國は依然として參加

〔ジュネーヴ一日發國通〕矢田スイス公使は一日午後一般國際軍縮會議議長ヘンダーソン氏を訪問

帝國政府は世界平和確保の見地から、聯盟との關係如何にかゝはらず、今後も依然軍縮會議に參加し、これに協力を續けるに決した旨を通告した、右に關し聯盟は近くコンミュニケを發表する筈であるが右通告に依り帝國政府の會議脱退を奇貨とし軍縮會議の責任を帝國政府に轉嫁しようと狙つてゐる一部代表は聊か拍子拔けの態であるが、尤も帝國政府は依然軍縮會議に停るとは云へ、陸軍側として會議で主張すべき何物も持たぬし、海軍側としては既に言ふべき事は言ひ盡して居るので、今後の會議に於ける帝國政府の立場は單に平和的參加のみに停るだらうとの決定の結果、陸海軍外務共に代表部の人員は縮少し、陸軍は森田少將、海軍は長谷川少將を全權代表とし外務省は主として堀田公使が當る事となつた

滿洲國の阿片問題 (六)
醫學博士 久保田晴光

(八)生阿片收納と其の賠償金

耕作者に依つて製造された生阿片は、特定の阿片仲買人の手を經て政府の地方出張所に收納せられ、之は政府の試驗所に送られて、こゝで專門家の檢査に委ねられるのである、即ちモルヒネの含有量、不正混合物の有無、其の他品質上の良否は試驗されるのである

阿片中のモルヒネ含有量は之を生産せる土地の狀況によつて差異あることは勿論であるが、一つには上述の如く採取の方法に依つて差を生ずるのである、生産者はその採取量を增加するために、同一の罌粟坊主から數度の採取を行ふのみならず種々なる混合物を加へるために、製品中のモルヒネの含有量が低下するのみならず、大にその品質を惡くするのである

收納阿片の賠償金は、その品質の檢査成績を豫め定められたる標準價格に照して決定され、納入仲買人に支拂はれるのである、而してこの標準價格なるものは大體外國阿片の相場を參考とし、その歲に於ける國内生産の豐凶、其他を考慮して定められるのである、若し賠償價格高きに失すれば阿片の密輸入を促し、又安きに過ぐれば、他に密賣せらるる危險のあることは前に述べた通りである。

從來の慣例に依れば、阿片その他の麻藥類の取引は現金取引法に依つて行はれて居る然るに今この制度に依つて阿片の收納、賠償金の支拂が行はれるとすれば、仲買人は納入から現金受取までには可なり長い時日を要する、この間に於ける金融法なども考慮に入れて置く必要があらう然らざれば密賣法に依つても早く現金の回收を計らうとする不心得者は出ないとも限らない

(九)煙膏販賣人と煙膏の配給

政府に於て製造したる煙膏は大都市例へば奉天、ハルビン、吉林等に設けらるべき政府の出張所を經て、特定の販賣人に賣り渡され、次で消費者に配給されるのである、滿洲は土地廣く、而も交通不便の地は多い、煙膏の配給を容易ならしむるためには、販賣人を二種に分け一つを元捌人又は卸賣人として比較的大量の取引に當らしめ。他の一つを小賣人として直接需用者への配給に當らしめる二段の販賣制度を採ることを便宜と思ふ、阿片煙膏共に容積、重量の小なる割合に、値段は比較的高値なものであり、而も滿洲の如き物騷な土地に於ては途中の輸送に可なり大なる危險を伴ふものであるから、卸賣人と小賣人とを分けた方は配給は圓滑に行くと思はれる大體、煙膏の如き麻藥の取扱には一定の資格を有する者即ち藥劑師をして之に當らしむることを適當と思ふが滿洲の現狀に於ては、今直ちにこれを實行することは出來ないのである。少くとも當分の間は別にこれを考慮する必要がある

煙膏の配給を官の手に依つて。即ち警察の如き、町村何處にも存在し、而もその配給の公正看視を助くべき機關に依つて行ふことも一つの便方であるかも知れないがそれでは從來煙膏配給の業務に携はつてゐた者の仕事を奪ふことになり、幾多の失業者を生ずることゝなり、かゝる人情と習慣とを無視したる急激な變化は住民に不安を與へるものである。から、少くとも當分の間は、小賣人をば從來地方に於て同種の事業に從事して生計を立てゝ居つた者の中より善良なる者を選んで之を許可することに致したい又殊に卸賣人として政府の戒煙政策實施に協調盡力し得る樣な地方の特志家にして、相當の資産を有する公正なる人物を選ぶことゝしたい。

卸賣人又は小賣の許可を受くる者は、一定の保證金を政府に納入して不正を働かぬことを誓ふべきである。保證金は卸賣人に重く、小賣人に輕くすべきは勿論である

煙膏の定價を定め、卸賣人及び小賣人の所得を步合に依つて定める、定價を上下して取引配給することを嚴禁すべきである。

煙膏は官許の取引人以外に於ては、政府の鑑札を有する癮者に向つてのみ配給を許され、而もその配給分量は鑑札面記載の數量を超ゆることを許されない。又販賣人の煙膏配給區域を定め、自己の受持區域外の癮者に對しては配給を禁するのである。販賣人は帳簿を備へ煙膏の受拂量、取引、配給先、年月日等を記入し、監察員の檢閱を受くべきことと仲買人の場合と同じである

熱河討伐情況を錦州から放送
―世界で全く最初の試み―
錦州にて 青山特派員發

關東軍司令部では錦州より内地に向ひラジオ放送を實現すべく諸般の準備を行つて居たが漸く完成三月六日より〝毎週〟月、水、金の三日間午前十一時五分より同四十分まで(滿洲時間)ラジオを通じて熱河討伐の刻々の情況を内地へ更に世界へ放送する事になつた、この時間は丁度内地の晝食休に當るので内地人は勿論各國人も集つて皇軍の目覺しい活躍に耳をそばだてる事と予想される、アナウンサーは飛行機に乘せて戰地を一巡させ實感〝放送〟を行ふ事になつてゐるがこの畫期的な世界最初の戰鬪情況ラジオ放送は待望と期待を以て迎へられてゐる

小淵軍曹が負傷
誠に殘念至極だと往訪の記者に語る

〔錦州にて青山特派員發〕二十一日南嶺附近の鐵道を修理すべく裝甲列車に分乘出動し修理中、機關銃を有する有力なる兵匪と遭遇し戰中裝甲列車の鐵板を貫通飛び來つた敵彈を左肺部に見舞はれ名譽の負傷をした鐵道第〇〇隊第〇〇隊小淵信太郎軍曹は二十六日錦州第〇野戰病院に移され治療中であるが往訪の記者に元氣よく語る

お陰樣で大變樂になりました、熱河討伐もホンの序の口で殊に北票の占領を見ないで彈に斃れたのはかへすがへすも殘念です、自分が鐵道の修理を行つて居ると突然左右から機關銃の十字火を浴せて來たので直ぐはいつて作業をしてゐたがあまり疲れたため裝甲車に歸り稍野上等兵と交替して自分が機關銃を打つてゐると背をたたかれたと思つた瞬間に譯が不明になつてしまつたのです、自分の部下[illegible]野上等兵の身替りになつたと思へばせめてもの滿足です

あまり話してはよくないとの新田病院長の注意で全快を祈りつつ辭した

皇后陛下
在滿傷病兵に繃帶御下賜

〔東京一日發國通〕皇后陛下には滿洲に派遣の陸軍傷病兵に一日、繃帶六百人分を下賜の御沙汰あらせられた仍つて、午前十一時台田警務局長は廣幡大夫を經て拜受した

總司令部躍進
張將軍も大滿悦で
意氣、全熱河を呑む

張海鵬前敵總司令は本二十八日寒風强き中を自動車で驀進し前途にありし其前敵總司令部を開魯に移した、總司令部の躍進は前線の士氣を彌が上にも鼓舞したことは勿論である張海鵬直接指揮下の洮遼軍は目下尚續々として開魯に向集中中であるが、同じく張前敵總司令の指揮を受くる建國第二軍(程國瑞中將指揮)は既に二十三日新立屯を發し〇〇に向ひ勇躍前進中で、又新たに矛を逆にして倒張の旗幟を掲げた劉桂堂の熱河游擊軍も張前敵總司令の區處を受け魯北を發し〇〇方面に向ひ行動しつゝある張海鵬老將軍は其總司令部躍進に先ち討熱作戰軍總司令官たる軍政部總長張景惠將軍から懇篤なる激勵電を受け頗る滿悅し意氣昂然既に全熱河を呑むの慨があつた

朝陽、北票間
自動車可能となる

〔錦州廿七日發國通〕朝陽、北票間は道路修理成功し自動車の往復可能となつた、同地守備兵は敵匪の高粱千七百袋、軍服及び靴多數を押收拿捕した

支那軍のため
朝陽は陰慘の極
―皇軍入城の直後―

〔朝陽一日發國通〕〇〇隊長と共に朝陽に入城した記者(今村國通特派員)は早速荒涼たる街を縫つて瞥見した、大部分の各家屋は已に堅く戸を鎖ししんと靜まりかへつてゐる中を阿片中毒者が蒼白な憂鬱な姿でぞろぞろと物を漁り歩く有樣は、此の世とも思へぬ陰慘の極めである、巷路には一人の人影さへなく籠は皆壞され小犬一匹も見受けぬ。舊縣署の司令部は今や〇〇隊〇〇となつて居るが、郭庭には皇軍の飛行機を恐れて堅固な掩蔽壕が築かれ、構内には青天白日旗のマークのある軍帽が打捨てられ彼等が狼狽の極二十五日早朝潰走した其のまゝの姿が殘つてゐる、各銀行の金は全部掠奪されて大衆はどん底に呻吟してゐる、これこそ朝陽の姿であり熱河省の全體だ虐げられ切つた朝陽の市民が唯だ皇軍の入城を一日も早かれと望んだのも無理はない、然し乍ら樂土の陽光は已にその第一線をこゝにも脚下に射し始めた、やがて熱河全省に漲り渡るその陽光の先端として

兩事變論功行賞
軍人、軍屬のみ八年度へ

〔東京二日發國通〕政府は滿洲事變、上海事件に於ける論功行賞の文官に關するものは明年度にのばし、八年度追加豫算には軍人、軍屬のみを計上するに決定、陸海軍兩省の之に要する豫算は一致し大藏省に提出された

國際無線電話
四月から着工

〔東京二日發國通〕日本からロンドン、ニューヨークまでは洋上に在る船舶の何處へでも電話連絡をせんとする國際無線電話の計畫は其後着々進捗し、受信所、送信所も四月から工事に着手し、來年春迄には業務開始の豫定

ヒツトラー首相
共産黨議員逮捕を命ず

〔ベルリン二十七日發國通〕議事堂放火と同時にヒツトラー首相は共産黨下院議員百名の即時逮捕を命じた

滿洲國々旗の由來

國旗を釋す

青は東方たり、紅は南方たり白は西方たり、黒は北方たり黄は中央たり、中央行政を以て四方を統馭するの義

譯に曰く

古者九旗の制ありて而して國旗の制なし周禮に載せたる國の大閲に及び司馬旗物を頒ち王は大常を建て諸侯は旂を建つるなるは是れ軍禮邦國の旗なり禮記に載せたる有虞氏の旂 夏后氏の綏殷の大白周の大赤は是れ春蒐秋獮の麾なり然れども大常の既に王旗となれる是旗の建つ所には諸侯來朝し四夷帖服し皆其職事を述へて而して其德を仰がざるはなし然らば則ち當時の大常は猶ほ今日の國旗の如く王旗國旗其體固より一なりとなす秦漢以降王禮盡く廢れ旌旗專ら軍旗の具となり謂ゆる青龍、白虎、朱雀、元武の類皆兵家亂る所となり五行讖緯の說奇門遁甲の術と各々幻詭を蛇鳥風雪の上に競ひ而して旌旗の古制復た世に見はれざるもの此に二千餘年矣、清朝海禁を解き列國と通商惠工の約を立つるに及び始めて黃龍旗を以て定めて國旗となし日に於ては其恒照の德を取り韻に於ては其變化の神を取る深く其 を探て大に其用を明にすと謂ふべきなり今我が滿洲國の新たに國旗を制する其體は則ち之を社稷に取り其用は則ち之を王道の四に取れり蓋し國の國たる社稷より重きはなし社は五土の祇を祭る所以、稷は五穀の神を祀る所以、穀は土に非れば生ぜず土は穀に非されば顯はれず是故に聯王の始めて其國を建つるや百姓の爲め社稷を立てて以、建國の神を祀る山林川澤丘陵墳衍原濕の五土を采方は青色南方は赤色西方は白色北方は黑色中には黄土を覆ひ以て中色順德、内を充たしめた外に環し四方撫綏して天下を治平するに像るなり三代より、後獨り是制の泯びざるありて最も開國創業の崇血たり其義を取り之を表はして以て滿洲國々旗となす 有一德 願くは三千萬民衆と其敬を昭かにして光を世界に宣へ永く萬 に傳へむ

大同二年三月一日

熱河問題を機に
學良反學良派軋轢
近く一大政變起らんと觀測さる

〔北平廿七日發國通〕さきに學良麾下の憲兵隊と吳佩孚の衛隊との間に衝突事件發生せる事實あり、學良はこれを機會に自己の一大脅威とも言ふべき北支の老將吳佩孚を去勢すべく中央よりの命令なりとして衛隊の解散を要求しつゝあつたが結局三百人の衛隊は居殘る事となつた。これは北支政局を繞りて學良、一派と反學良系の潜行的軋轢がいよいよ表面化せるものとも見られ一部人士の間には早くも北支に一大政變來るべしと觀測する者もある

軍費難に悲鳴
朱等の僞勇軍

〔北平二日發國通〕僞勇軍の總師朱慶瀾は熱河の形勢逼迫に鑑み中央に向つて更に多額の軍費を要求したが、中央からは馬占山事件の失敗以來南方の富豪はこれ以上の寄附を承知せず、出來る丈け自力にて算段されたしと見放され、今は悉く狼狽し百方奔走中であるが、俄然見込み薄く今や軍費なければ詮ないしと悲鳴を擧げて居る

ドイツ議事堂灰燼に歸す

〔ベルリン二十八日發國通〕二十七日夜突然ドイツ議會議事堂より發火、六ケ所より燒へ上り終に議事堂は灰燼に歸した右に關しプロシヤ政府は共産黨員の陰謀によるものと公表した

天氣と氣象

三日の天氣西の風晴二日の氣溫最高零下十三度、最低零下二十五度七

五十嵐青木兩氏挨拶

大連本社へ榮轉した新京南滿瓦斯會社新京支店長五十嵐榮一氏及び新任の青木哲見氏同道一日挨拶のため本社來訪、五十嵐氏は四日午前九時特急鳩で出發の豫定

開魯の郵政電政
滿洲國側に接收

〔遼廿八日發國通〕開魯縣城の郵政及電政の接收は滿洲國交通部の例により吉黑郵政監察員伊作藤次郎氏とハルピン電政局員吉田政雄氏は廿六日入城し直ちに接收し昨二十七日より事務開始した、永らく通信不能に陷つてゐた開魯住民は茲にも滿洲國の有難さをしみじみ感じてゐる

柏原教諭の巡回講演

歐米各國二ケ年の留學を終えて昨年六月歸任した撫順中學校教諭柏原一馬氏は管下一帶の各小學校公學校教育及各種補助學校教員へ視察した各國の教育狀態につき巡回講演をなしつつあるが新京では二日午後二時から新京商業學校の講堂で米國に於ける中等學校教育の實際といふ演題で講演をなした、なほ三日は室町小學校で初等學校教員に對し「米國の教育指導原理と其實際」について講演をなす筈である

配達迅速 多少共是非御下命願ひます
今印 白米
千葉商店精米部 電話二四二二番
おいしい やすい

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同 遠限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲綿花

●米綿 現物、三月限、五月限、七月限、十月限、十二月限、一月限 [illegible]
●印綿 ベンゴール、ブローチ、オムーラ [illegible]

各地市場

▲上海標金 寄付、本値 [illegible]
▲上海日本向 第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲上海倫敦向 賣値一志、買値一志 [illegible]
▲上海紐育向 賣値、買値 [illegible]
▲大連鈔票 現物、寄付、步値 [illegible]
▲大連上海向 引値、高値、安値、出來高 [illegible]
▲大連煙台向 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲阪神日英爲替 一志 [illegible]
▲大阪株式 大株新、大新、鐘紡新 [illegible]

▲同 短期 大東新 [illegible]
▲大連株式 鐘紡新 [illegible]
▲大阪三品 五品、豆新、錢鈔 [illegible]
▲大阪棉花 當限、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]
▲大阪期米 當限、先限 [illegible]
▲仁川期米 當限、中限、先限 [illegible]
▲横濱生糸 當限、中限、先限 [illegible]
▲神戸豆粕 現物、當限、先限 [illegible]
▲大連特産 三月限、四月限、五月限、六月限 [illegible]
●大豆 寄、引 [illegible]
●豆粕 袋込、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限 [illegible]
●豆油 現物、四月限、五月限、六月限 [illegible]
●高粱 現物、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限 [illegible]
▲哈爾賓特産 ●大豆 二月限、四月限、五月限 [illegible]
●小麥 三月限、四月限、五月限 [illegible]
▲カルカツタ麻袋 青麻袋、鐵替 [illegible]
▲大連麻袋 現物、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限、出來高 [illegible]

新京市況

現物 高粱 休市
小豆 不出來
錢鈔
鈔票對金票
大洋票對金票
國幣對金票
大洋對鈔票 休市

服部、河原兩部隊 遂に凌源に進入す
茂木部隊の偉大なる戰歴

（關東軍司令部發表）本二日正午頃服部々隊及河原部隊は共に凌源に進入した　茂木部隊は本二日午前十一時赤峰を占領し、同部隊の爲めに赤峰から撃退された敵は西南方に退却中にして午後一時頃、其先頭部隊は桃來圖（赤峰の西南方約二十キロ）を通過しつつあつたが我が飛行隊の爆撃に依り多大の損害を蒙つた、茂木部隊は去る二十三日通遼を出發して以來ゆくゆく正面の敵を驅逐し週日を出でざるに既に熱河省の核心赤峰を占領した、其間將兵は愛馬と共に雪の曠野に臥し一掬の水、一握の糧食を分ちつつあらゆる苦難に堪へ踏破した行程五百余キロ、實に我軍騎兵の爲め光輝ある戰歴を遺したものといふべきである

服部部隊急進し 遼南を占領す
敵は西方に潰走

（二章營子二日發國通）我が服部々隊は逃ぐるを急追又急追、遂に昨一日午後四時山咀子（北章營子の南方一里）に進出したが、一方遼南附近のは既に皇軍の進出に恐れを爲し、西方に潰走せるため其後詳報なきも、遼南は昨夜中に服部々隊の手により占領されたものと見らる

〇〇入城迫る
先頭陣葉柏壽先發

（錦州二日發國通）本二日午前六時〇〇飛行場を出發した宇佐神中尉操縱の〇機は朝霧を衝いて葉柏壽方面の陣地を偵察したが、同地點には影を認めず、先頭部隊は葉柏壽を本二日早朝出發一路〇〇に向つて猛進中で本日中には〇〇に入城の見込みである

一番乘りは 果して何れか
河原米山兩部隊 頗る興味を惹く

（錦州二日發國通）朝陽より進行動を開始せる西部線の急先鋒河原挺身隊は已に凌源を去る四十キロの　の第一線陣地葉柏壽を突破し、第二線陣地張胡子店に迫り、一舉〇〇を衝かんと濛々たる硝煙を捲き起して　を西方に驅迫しつつ急追中だが、一方綏中より行動を起した服部部隊の先遣隊たる米山部隊は紗帽山、野雞溝を擊破し、一日夕刻〇〇を去る六十キロ公營子に入つた、本二日は早朝より前進を開始し、之又エンジンの爆音すさまじく、〇〇に向け猛進中で、〇〇部隊の急先鋒たる河原挺身快速隊と、服部部隊の米山快速隊との孰れが〇〇に一番乘りを爲すべきか頗る興味を以て見られて居る

葉柏壽の 第一線を突破
河原挺身隊の猛進

（葉柏壽二日發國通）〇〇部隊の先鋒河原挺身快速隊は一日午後四時太平房附近に到着同夕刻葉柏壽の第一線陣地に據れる　を擊破し同地を占領した、凌源を去る四十キロ　木〇陣は今朝來零下二十度の寒風を突き元氣一杯で南方〇〇に向け駒を進めた、途中二三個所で殘匪の掃蕩を行ひつつ房身に陣する劉雲東匪を驅退、正午これを占領した、茂木陣長以下將士の意氣天を衝き「〇〇一番乘りは我が部陣の手に」のモットーを高唱しつつ〇〇に迫つた

茂木部隊躍進

（梧桐舒欄一日發國通）昨夜宇長驛小哈拉道口に行つた茂

葉柏壽方面 敵影なし

（錦州二日發國通）飛行機の偵察報告に依れば一日午後四時〇〇部陣の進出範囲たる葉柏壽附近には　影を認めず、湯々溝には殘兵數千名の一團がある

下窪方面の 住民大喜び

（錦州二日發國通）〇〇〇部隊の主力部隊は今二日朝下窪出發〇〇に向け進軍を開始し

逃腰の支那軍
作相、福麟の出動も 大した事あるまい

（北平三日發國通）熱河の戰雲開かれて以來支那軍は各方面とも抵抗らしい抵抗もなし得ず不甲斐なくも連戰連敗を續け、日滿軍は勢に乘じ破竹の勢を以て各路とも急追擊を續け勢當るべからざる實狀に蹈起となつた張學良は最高幹部會の結果第一集團軍司令張作相及び第三集團司令萬福麟を前線指揮に急行せしめたが張作相は二十七日承德に、萬福麟は二十八日中泉に夫々歸着した、凌源、乾鋪鎭で必死の抵抗を試み盛さする目論見であるがと膽を拔かれ浮足立つた支那軍は最早大したことも出來まいと軍事通は斷定してゐる

天晴れ久保 木中尉

（錦州一日發國通）本一日午前九時〇〇飛行場の無線電信室は突如異常な緊張を示した「戰城附近雲低く視度無し多數飛行機の出動は危險なり、隊長の飛來は暫く待たれ度し天候次第に良くなる見込み逐次報告す」曉の寒風を衝いて本日拂曉朝陽方面に向つた宇佐神中尉操縱の〇〇〇號機搭乘の偵察將校久保木中尉からの不意の無電發信なのだ宇佐神機は此日雲高僅に一、二百米其上粉々たる降雪に遭ひ一時偵察を斷念せんとしたがムザムザ此儘本隊に歸還するも無念なりと朝陽近く堅く氷結せる大凌河の氷上に無事着陸直に機上無線を活用至急報を叩き途つたものであるが戰場に於て機上無電を地上無線に活用した俊敏な頭の良さは鳥人リンドバークにも勝る天晴

我〇〇機も 茂木部隊に參加
密雲に阻まれつゝ 敵數百を發見

（錦州二日發國通）茂木部隊は本二日午前零時四十分峰底下（赤峰の東方五キロ）附近に達せるが、午前三時附近の高地に陣を布いた、兵）馮占海軍か）と衝突、目下激戰中である、今拂曉から我〇〇〇機も陸上部隊に協力することになつた

爆擊して多大の損害

（錦州二日發國通）昨日午後一時十分〇〇飛行場を出發した飯田部隊の飛行偵察機に依る報告に依れば陸軍の怪物〇〇〇を先頭に凌源街道を西に向つて猛進中の河源〇車隊は午後四時三十分葉柏壽に進出したものゝ如くであると尚同飛行隊は〝柏壽の西南七粁凌源を去る東方四粁河湯溝附近にて敵數百を發見密雲にはばまれつゝも此れを爆擊多大の打擊を與へ午後五時十分銀翼を夕陽に輝やかせて歸還した

松田部隊 朝陽發進

（朝陽二十八日發國通）〇〇部隊と協力中の松田部隊は二十七日朝陽を出發行路雛を續けて附近の兵匪を掃蕩しつつ

初年兵の敵 前教育

（朝陽二十八日發國通）鈴木部隊は朝陽入城後直ちに寸暇を利用して初年兵の教育を初め射擊訓練等敵前教育を行つてゐる

壇自新軍 ハイスン廟へ逃走

（通遼一日發國通）天山の西方チャヤンタバに蟠居し暴威を振つてゐる僞勇軍壇自新は疾風の如き日滿兩軍に威壓され部下三千と共にハイスン廟方面に逃走した

た、下窪附近の居民は吸血鬼支那軍の苛斂誅求で生色なかつたが皇軍の到着で救ひ出された形で喜色滿面である

服部々隊が 攻擊中
老爺廟の敵陣

（白石嘴門二十八日發國通）服部々隊は老爺廟北方八キロの地點より氷溝間に當る敵陣地を發見して之に攻擊を加へつつあり、又野雞溝には四キロに亘つて陣地增築され、相當多數の敵兵が寄つてゐる前哨を續けてゐるが將兵の士氣益々昂り衝天の勢ひである

北章營子附近

（新京二日國通）熱河省南部では、今朝來降雪のため飛行機より地上を觀望し得ざるも各縱隊は豫定の如く進擊中に　北章營子附近には敵兵停止し有らざるものゝ如し　れの手際さして飛行將校間の稱讃を拍してゐる

神代部隊 敗敵を掃蕩中

（新京二日國通）一昨二十八日夕茂木部隊主力は小哈拉道口（赤峯東北方約十里）に又綏東より西進したる神代部隊は下窪に到着、今朝來各正面の敗敵を急追中である

松田部隊 〇〇に入る

（朝陽一日發國通）西北に向つて當地より前進行動を開始した〇〇に屬する松田部隊は一日午後三時廿分既に老虎山東南方十キロの大成山の堅固なる陣地に據る敵を掃蕩同地を完全に占領、長驅〇〇〇に迫り逃足立つた多數の敵匪を追つて〇〇〇に入つた

平津に事變が 發生せば
太沽に汽艇を沈める

（天津一日發國通）熱河戰の進展に伴れ于學忠は天津塘沽一帶の防備に神經過敏となり去る二十七日は塘沽を中心とする各軍を檢閱し同地海口砲臺、河口砲臺、陸軍無線電信を視察歸津したが、海防司令と共に萬一平津地方に事變發生の場合は日本軍應援阻止の爲め各河側よりの攻擊を承知の上で太沽　汽艇を沈めて白河の航行を遮斷し、而もその責任を日本側に負はさんとする計畫を進めつつあると言はれてゐる

逆襲に備へ 山海關の警戒
わが軍不眠不休で

（山海關二日發國通滿洲國）建國記念日を期して支那軍が逆襲せんとの說も結局噂ばかりで昨夜も大した事なく經過した、然し第一線の空氣は依然として緊張裡にあり、石河右岸の支那軍は前線と後方との連絡十分ならず爲めに全軍一体の大々的活躍には行はれざるべし、但し何時攻擊し來るやも知れず我軍警備線は引續き不眠不休で警戒中である

建平附近敵 影なし

（朝陽二日發國通）〇〇〇部隊の松田部隊は昨一日大營子に進出し、附近の　兵を掃蕩しつつ進擊中で、建平附近には大なる　影なき模樣である

五十嵐榮一氏寄附

大連本社へ榮轉した五十嵐榮一氏は離京に際して二日西廣場小學校父兄會へ金二十圓の寄附をした

カフヱー取締りに 片手落の非難
何うした女給四名だけが 一齊臨檢の槍玉に

新京署では既報の如く去月二十三日同二十五日の兩日午後六時から一齊に市内のカフヱー、飲食店に對し『臨檢』を行つた、網にかかつたもの女給十八名であつた、右十八名の雇主並にさうしたことか女給十八名のうち四名だけが二日同署司法係で飲食店取締營業違反として左の如く各々科料に處せられた、右處罰方法は公平を欠ぎ且つ片落であるとけやくも營業者間に『警察』の批判をなしてゐる、處罰されたものを示せば

曙町四丁目十二番地飲食店月桂冠主事小田ミチ子▲日本橋通二十四番地飲食店寄町竹事荒堀辰二▲祝町二丁目三番地飲食店梅の家事窪田福穗▲東二條通十二番地飲食店千代香事千代香永島千代香▲吉野町一丁目三番地カフヱーオリエント事折目晴雄▲祝町二丁目十七番地カフヱー銀月事金成キャノ▲東一條通十一番地カフヱー赤玉事追風喜平▲カフヱー天金事片淵ヤヱ以上科料五圓に處せられ、なほ赤玉雇女給紙出春子（一六）▲同上太田芳子（二六）▲天金雇女給平キヨノ（二二）同上文問とショ（二二）以上四名が科料三圓に處せられた

スケート場は 來る五日限り
最後を飾る寶探し

西公園のスケート場は去る十二月四日開場いらい非常な景氣で、日曜祭日など大賑ひを呈してゐるが、例年二月中で閉鎖されることになつてゐたもので本年は一般の希望もあり結氷もよかつたため延期して來る五日閉鎖することとなり當日は最後を飾るため寶探しなどが催されることになつてゐる

協和會寄附

滿洲國協和會では建國一周年

蒙古兵の活動
興安省南警備軍に 張總長の出動命令

軍政部總長張景惠將軍は討熱作戰の進捗に鑑み鄭洮沿線錢家店に駐屯する興安省南警備軍に對し二十七日出動命令を下した、興安軍は〇〇日錢家店を發し先づ開魯に向ひ前進する、此軍は純蒙古人のみから成り日本の現役將校たる軍事顧問及軍事教官に訓練せられたる鐵の如き騎兵集團であるが、熱河省北部は純然たる蒙古地域であるから此等地方人情、言語に通じたる蒙古兵の活動は各方面から多大の期待をかけられて居る、尚此の騎兵團の主力は遠く〇〇方面僻遠の地に策動するのであるが、後方にも若干の兵力を殘置して經略の治安維持に任じ且つ政治工作を掩護する筈また、一部は從來の兵營に留守警備軍として殘り興安南分省の治安を保ち特に反滿抗日兵匪が熱河より東に脫逸するのを扼止することとなる

記念日當日白米八俵、現金百二十圓を附屬地内内外滿人の貧困者に寄附し新京署保安係に屆出た、同署では調査を行ひ、管内の貧困者に配附することになつた

建國記念スタンプ
新京局の成績

滿洲建國一周年記念のため新京郵便局では既報の通記念スタンプを使用したが一日の引受郵便の消印は書狀二百六十六通、繪葉書二百十三通と記念保存の消印が三千四百六十三通其他四百三通の總計四千三百四十五通であつた、なほ記念消印は三日迄付ふさ

火連塞驛で 脫線
六時間餘遲延

二十八日午前六時安東を發した急行第七列車が火連塞を通過した際午前十一時半頃機關車連結の石炭車一號前輪が脫線し運行不能に陷つたので該機關車は直に火連塞に引替し橋頭驛から救援隊出同午後四時五十分頃復舊奉天へ向つたが六時間二十五分延着したなほ乘客には幸ひ何等異狀なかつた

忌明寄附

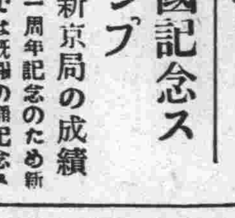
二十八日市内吉野二二ノ四東イワ女は新京時局後援會へ左の意味の手紙に添へ金一封を寄附した　夫仙松忌明につき甚だ輕少ではムりますが何かの足しに御使用下されば亡き夫もさぞかし喜ぶ事と存じます

山本寫眞館 奉天から進出

在來のスタヂオの組立と全然趣きを異にしたる完備した室内にて自然なポーズを表すをモツトーとして採光に必要なる電氣裝置を網羅し居る開業早々滿洲國要人續々つめかけて多忙を極めて居る

▲日本橋カフヱーの靜子、百合子の姉妹は大阪から直輸入の前途有望の乙女であります▲が新京に來て未だ間がなく馴染が少いので淋しんだそうです、それで目下？を物色中なんですがなかなか見當らないと悲觀してゐるんです▲同じく峯子、なかなか偉大な体格を持つてゐるですそして氣持の良いサービスは客

足を吸ひ寄せて居ます▲〇〇除のチョーさん、命乞もさ打ち込んでゐた千代香食堂の千代香さん、ありかが知れないと高價な涙を流して男泣きになくんじす▲そしてその代用として開花の千代丸にノロケてるたんですがふとした事から、千代香さんの住居を知りプラチナ　指輪を之に盛んにフツてゐるです



三月三日　舊二月八日　金曜　戊辰　先負　滿　鬼宿

●一白の人　考へ過ぎて理に陷り實情に遠ざかり行く日　庚と辛と亥が吉
●二黑の人　器用に任せ餘分な小策をすれば失敗すべし　乙と壬と子が吉
●三碧の人　今日終りを告げざる事は企つべからざる日　丙と庚と亥が吉
●四綠の人　目上に謀り長上に聞きて獨斷を戒むべき日　丁と庚と亥が吉
●五黃の人　遣り操り工風事は損する恐れあり自重せよ　甲と乙と丙が吉
●六白の人　穩健に進めば大吉浮薄の事には大凶なる日　丙と丁と申が吉
●七赤の人　企つる事小なるも追々大なるに至る努力吉　丁と申と丑が吉
●八白の人　勞多く功少きも後日の爲めと勵むべきなり　乙と丁と丑が吉
●九紫の人　害を去り何となく氣の晴れ晴れと働ける日　丙と戊と亥が吉

三月三日三日間　封切　日曜晝夜

大通封切　生さぬ仲

下加茂三十大作の一つ　水門王吉原作　廣瀨五郎監督
仁俠やくざ道
◎爽阪東好太郎　主演
インチキ賭博と見れば荒し廻り通り魔のやうに恐れられて居る七尾の喜太郎が胸のすくやうな劍戟卷

青春の夢いまいづこ
東京の合唱、春は御婦人から等、醜い美を求める人々に三尾贈る小津の眞の名篇
ユーモアの中にも青春の香り高き友情のシンフォニーです若き日の豐かな感情の一側面觀です
野口高梧　原作
小津安二郎　監督
田中絹代　伊達里子
江川宇禮雄　齊藤達夫
坂田蝶子　共演

松竹共營　長春座

開業

1日より10日まで
開業紀念割引

●最大のスタヂオ
●最新の設備
●最高の技術

●山本寫眞館●
新京中央通西公園前
電話二八五三番
●本店　奉天浪速通
電話二〇四一番

お茶

茶

茶道具、陶器類色々
三笠町二丁目
河久商店
電話三二〇四番

石炭
松茂洋行
電話（二一〇四二）（二五三七）（二六二二）

● 間部英二
十五五六才位
右の者自今當社と何等關係無之候間公告候也
滿洲及日本社
新京支社

行動開始より朝陽占領まで

＝鈴木少將手記＝

〔朝陽にて今村特派員〕熱河省は滿洲國の一部にして之が治安維持は當然皇軍の爲すべき責任である、其時機が一日早ければ一日早く熱河省民を塗炭の苦より救ひ滿洲國の王化に潤はしむることが出來るは申す迄もない所である皇軍が熱河の掃蕩を爲すべしとの噂は夙に傳へられたところではあるが何時の時機に行ふかは最近迄吾々と雖も知らなかつたのである、從て何時にても出動し得るの準備を整へて諸研究偵察等は行つてゐたが前進すべき方面に對する直接詳細なる偵察等は充分實施する時日のなかつたことは實行部隊の吾々として今だに遺憾に考へてゐる

□――□

日本軍が北票及び熱河を攻擊すると言ふことは企圖秘匿に充分注意を拂つたにも拘らず敵は早くも之を察知し其時機を二月二十四日(舊二月一日)と爲したものゝ樣である、我企圖が洩れると言ふことは甚だ面白くない現象であるけれども種々の事象から之を察知することが出來るのみならず彼等は諜報の上に大なる便利を有すること我軍の比でないことも從來の經驗によつて知ることが出來るのである、予は先遣隊を指揮して先づ北票鐵道を爲し得る限り敵に破壞されない樣に占領し次で朝陽の敵を攻擊し同地を占領して○團主力の來着を待つべき任務を受けたのであるが此任務達成のために懸念したことは前述の如く我企圖の一部が既に敵に察知せられありしのみならず鐵道輸送の關係で豫定の出動時日を更に數日延期したゝめ

□――□

之に奇襲を加へることの困難であることは云ふまでもないのであるから敵に鐵道を破壞されない樣に之を占領し得るや否やは甚だ疑問とした處であつて若し口北營子附近の鐵道橋又は南嶺附近の隧道が破壞されたならば爾後軍の作戰に大なる支障を來すのであるから頗る心勞したのである、然るに二十日には口北營子方面に爆擊を聞き密偵の報告に依れば南嶺停車場の給水塔を破壞したとの事であるから徒らに時日を遷延するときは益々破壞の度を大ならしむる虞れがあるので成るべく速かに之を占領することの緊要なるを知り、二十三日拂曉を期して南嶺及び口北營子の敵を奇襲し、次で北票を占領し以て出來るだけ敵をして鐵道を破壞するの遑がない樣にしたのである

□――□

此の奇襲に早川部隊をして當らしめたのであるが鐵道輸送が遅れたので大いに心配したが同部隊の努力によつて殆んど新しき破壞を見ずして全完に之を占領し得たことは天祐と言つてもよいと思ふのである、口北營子の攻擊に於ては敵の迫擊砲の爲に我に戰死一負傷數名を出したことは誠に申譯のない次第である、先遣隊の主力は最初鐵道輸送で朝陽寺附近に下車し又早川部隊は北票又は口北營子附近より共に朝陽に向ひ前進する筈であつたが鐵道の輸送力不足の爲めに一半は錦州から沈家臺を經て徒歩行軍をなさしめ、又一部は義州に下車して朝陽に向はしめたのであるが二十四日は風雪甚だしく氣温は低下し唯さへ困難なる行軍に加へて道路極めて不良にして而かも圖上距離と實際距離に差異ありて各隊の第一日劉顆臺及第二 牛營子到着は何れも夜に入り特に最も遅れたる部隊は夜半を過ぐる有樣で然も初年兵は行軍に不慣なるため一層の困苦を嘗めたる樣であるが各隊共に志氣の旺盛は此の困難に打克ちて大なる支障なく前進することを得たるは各隊長の指導宜しきを得た結果であると認める北票沿線の敵兵は合計七八百位にして南嶺及び口北營子に於ては大部損害を受けたものゝ如く何れも朝陽方面に退却した模樣である、朝陽には常福亭の司令部と步騎兵約三千あり又朝陽東方桃花吐附近より大凌河右岸の高地にかけて散兵壕を構築してあることは飛行機の偵察にて豫め承知して居つたけれども其東方にも工事のあることは知らなかつたのである

□――□

之等の敵は或は日本軍の前進を知つたならば戰はずして退却するやも知れないとは想像して居つたが吾々將兵一同の心中には此際花々しき戰鬪をなして敵に大なる打擊を與へるが敵に皇軍の威武を知らしめ爾後敵をして抵抗を斷念せしめ及び弱らすして目的を達成し得る所以であると考へて之を切に希望して居つたのである

□――□

然るに二十四日○兵隊は午前八時半頃虻牛營子南方地區に進出するや附近の高地に據れる敵に衝突して之を攻擊し○兵の一部も之に參加して忽ち之を擊退したが敵は死體四を遺棄せるより見ても相當の損害を受けたるものと思はる、此の敵は熱河の正規兵であつて從來虻牛營子に居つた李[illegible]峰の僞勇軍は其前に既に退却した模樣である

□――□

田中部隊及早川部隊は正午頃虻牛營子附近に達して互に連絡し、田中部隊は大凌河右岸地區を早川部隊は左岸地區を豫定の攻擊準備線たる四家子石門子溝の線に前進したが、圖らずも此線には敵兵工事を施して之に據り頑強に抵抗するので兩隊共直ちに展開し○○の一部も參加して之を攻擊したが、初めは中々頑強で敵線の陣地に據りて容易に退却せず夜になつて漸く豫定の線に進出するを得た樣な次第である此戰鬪で早川部隊は負傷者八名田中部隊は五名を生じたのに見ても激戰であつた事が判ると思ふ、從つて敵にも相當の損害を與へたと信ずる余は自動車にて多大の困難を冒して惡路を突破し午後二時頃虻牛營子に達し騎兵隊長より戰鬪の報告を受け更に前進して四家子に至るや恰も田中、早川兩部隊の戰鬪中なるに會し本戰鬪を指揮した樣な譯である

□――□

而して日沒頃虻牛營子に歸り翌日攻擊の命令を下してのであるが、○兵の到着が著しく遅れた爲めに二十五日拂曉攻擊を止め天明後○兵を陣地に進入せしめ其砲擊效果を待ちて凡そ九時か十時頃に攻擊を實施することにしたのである而して此計畫の大要は松田部隊を以て右より敵の左翼を包圍する如く攻擊せしめ早川部隊は大凌河左岸に沿ひ田中部隊は回右岸地區より敵の正面に向ひ、騎兵隊は鳳凰山南方地區を經て遠く敵の側背を脅威せしめたのである、二十五日午前七時 牛營子を出發したる余は四家子西方地區に於て早川部隊長と會し情況を聽取するに敵は既に陣地に僅少の監視兵を止むるに過ぎず主力は既に退却した模樣であるとのことなるを以て○兵の到着を待たて直に攻擊前進を命ずる積りであつたが田中部隊は獨斷にて前進を起して午前十一時には朝陽に入り松田部隊の一部驚津部隊も續いて入城し早川部隊之に續き、松田部隊の主力は多少遅れて到着したやうである朝陽附近にありし は二十五日早朝退却に就けるものゝ如く約千の は午前十時朝陽西方楡樹林附近を午後三時半頃太平房附近を退却中なるを我飛行機は之を爆擊して潰亂せしめたとのことである、北票朝陽附近一帶の住民は避難せるものの比較的少なく何れも皇軍の到着を歡迎しあり彼等の言ふところによれば湯玉麟省長となつて以來苛斂誅求と軍隊の徵發により人民は非常なる苦境に陷り生業に就くを得ないもの多く、爲めに速に日本軍の來りて救はれんことを希ひ居たりと稱し居り仍つて滿洲國成立の由來と日本軍の來りし所以を詳に說明し將來滿洲國の善政の下に眞の幸福を得らるべきこと及日本軍は支那軍と異り軍紀嚴正にて秋毫も侵さざる事を諒解せしめ、安んじて生業に復すべきを、各種方法によりて宣傳し、彼等も喜々として皇軍を迎へ、茲に始めて平和樂土の曙光を認めたるの感あらしめたのである余の任務はこれで一段落を告げたのであるが熱河掃蕩の前途は尙遼遠である、今後は命令に應じて益々獻身的努力を爲し、上聖恩に報ひ奉り下銃後に於ける熱誠なる後援と期待に應へす事を期する覺悟であるから、倍此上共一層の御後援を希ふ次第である

□――□

陣中多忙の際寸閑を得て特に滿洲國通信社の求めに應じて執筆した次第であるか、拙文意の盡さざる所多きも、其實況の一端を速報するのも吾人の義務であると思ひ之を寄稿した次第である、幸に諒させられん事を乞ふ

「二月廿五日朝陽占領の夜」

戰塵餘錄

勇壯なる○○飛行隊 匿名戰士の手記

〔錦州二十七日發國通〕二十五日朝陽の西方約十キロの地點を退却中の敵兵二千有餘を紛碎し熱河討伐の緒戰を飾つた○○飛行隊の偉大な功績は全軍稱讚の的となつてゐるが親しく此の爆擊に參加した某勇士は戰鬪の餘暇を割いて左の如き戰塵餘錄をものして記者に示した

戰塵餘錄 匿名戰士手記

爆擊…潰滅…其動機……

二月二十五日曉を衝いて出動した我偵察機○機は朝陽の東側高地に蜒々十數粁に亘る堅固な敵陣地を限なく偵察したが守兵一兵をも認めない鈴木松田兩部隊は數個の縱隊を作つて午前七時、八時刻々と此等無人の敵陣地を通過しつゝ目的地朝陽に迫つてゐる、朝陽城は寂寥として人影を見ない友軍の入城も間もないであらうと傳へて來る昨夕迄敵はどの陣地で迫擊砲を擊つて居た敵はどうしたのだらう昨夜の中に既に退却したのではなからうか、殘念長蛇を逸したか？

午前十時一十分突如○○飛行場對空無線所に敵兵約二千朝陽西方約十粁の飲馬池營子附近を先頭として退却中爆擊の絶好狀態にあり、岩田と機上無線の入電があつた「素破こそ」と飯田部隊の全機直ちに出動敵上空に至り息をもつかせず猛烈なる爆擊を加へ瞬く間に敵を潰滅せしめ凱歌を擧げた聖戰の緒戰に二千有餘の敵匪を血祭にあげたのは[illegible]、我爆擊の威力は素よりであるが此の好目標を見出し機を逸せず無線報告を齎らした偵察○○號機(岩田大尉偵察、林野軍曹操縱)の功績は偉大なものであつた、該機は無電を打ち終るや隼の如く敵縱隊の先頭附近に降下の全爆彈を投下して敵縱を尋ひ更に餘裕しやくしやく空中寫眞を撮影して引揚げた、敵彈雨飛の間無線發信、爆擊、寫眞撮影と連續の活動は目覺ましいものであつた

日本作家は空論が多い

入京の美州畫伯語る

大橋外交次長に雲龍の圖を贈つた南畫の大家小室翠雲美州畫伯は二日入京執政にも「瑞鳳朝陽の圖」を獻上したが近く大橋次長の斡旋で個人展を開く模樣である、二日中央ホテルに氏を訪へば作品を前にして語る

大橋滿洲國外交次長は私と同郡でして「雲龍得水」の大額を贈りましたのがもとで急に滿洲旅行を思ひたつたのです

三十點 ほど作品を持つて來ました實は繪のはなしをして遊ぶのを使命としてゐるのですがやはり作品を見ないと人は承知してくれませんからかうして持つてゐます南畫は小室翠雲先生と共に七、八年來やつてゐますが特に先生といふのではありませんでした全くの獨學です愉快に自分の

藝術を 表はすのを主義としてゐるからどの會派にも屬しませんでしたが翠雲の新興南畫には共鳴してゐますそれで數回出品しまして名古屋に開催された昨年の第十一回展には委員として協力した樣な譯です帝展には第一回に落選してからは出品しまんそれに家内(和氣春光女史)と

競爭の 形になるのもいやですから元來日本作家は空論が多く實際味がなく一ケ月たてばもう變化してゐる人の模倣と依賴心が多く獨自の個性がない例へば今では京都派も東京派も同じになつて堂本印象の古臭色のがいゝとなればもう次の年には東京派でも同じものを描いてゐる鷄が出れば

次の年 は鷄と云つた調子で現代は行き詰つてゐます今の美術界には私心なく言へば情實を打破し全体の空氣を刷新しなければなりません

氏は岐阜市華陽畫館の建設者で山水、花鳥をよくするが專ろ文家人として華陽畫報を發刊縱横の才を發揮し屢々上海北支滿洲等に遊び日華藝術提携に盡力しつゝあり大正四年でしたか奉天で張作霖に會つたこともあります北京には二ケ月程ご滯在しました

森洋行 新京中央通八四 電3873
寫眞機 蓄音器 時計 貴金屬類加工 眼鏡 レコード 充實
親切本店 輸入組合加盟店

質
貸出勉強・保管確實
流質品 各種洋服オーバ其他色々
本店 大連
博多屋新京支店 新京祝町一丁目七ノ四

洋服並ニ材料商

井上洋服店
新京室町小學校前
電話三七六四番

御願
吉野町一帶電話故障ノタメ弊館自動車部ノ電話二〇九七番モ不通トナリマシタカラ御用命ノ節ハ何卒 電話二三八四番ヲ御利用願マス
富士屋旅館自動車部
電話 二〇九七番 二三八四番

安利醫院 齒科 口腔科
ヤマトホテル裏門前
電話三三六二番
東京齒科醫學士 アンリゴールデス
診察 自午前八時至午後八時 日曜午中

斷然フレッシュで流行の魁けをする
ネクタイ、ワイシャツ
中折帽子、鳥打帽
既製洋服、既製靴
新京日本橋通
平本洋行
電話二一五八番

滿洲語講習生募集
一、講習開始 三月二日
一、講習時間 午後一時より三時まで一班(教科書急就篇)
午後三時より五時まで一班(教科書簡易支那語會話篇)
午後六時半より八時半一班(教科書急就篇)
一、講師 北京人
一、講習料 一ケ月金二圓
一、特長 初歩より懇切に教授す
昭和八年二月
拓殖大學經營新京講習所
場所 新京日出町六丁目一番地(富士町通り取引所東)

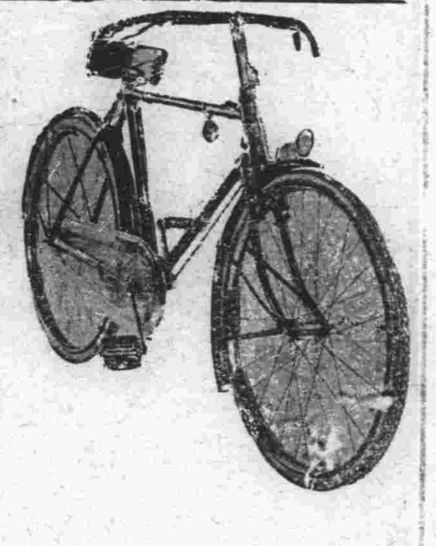
運命鑑定
東洋一の稱ある豫言の大家
大日本心理學會長
泰幹(タイカン)先生

二月廿六日ヨリ三月三日マデ (朝八時ヨリ夜九時マデ)
場所 新京演藝館前 常盤旅館內
賛助員 新京地方事務所長荒木章殿 滿鐵各地方事務所長殿 滿鐵正隆各地支配人支店長殿
運命鑑定

診療受付 正午より午後三時まで
內科 小兒科
杏林堂醫院
中島信之
內科、小兒科 醫師 堂脇サト子
臨時往診の需に應ず
電話二五三〇番

急告
家屋讓渡ス
店舖二階建上下六十坪(上下水道付)
(但修理費金四千圓見當) 姓名在社
電話
至急讓渡ノ度シ (姓名在社)

日本トランス
蓄音器
廉賣店


自轉車にオートバイの御用命は―
各種自轉車 オートバイ 特約店
池畑自轉車店
東一條通 電話三四二三番

新京一の人章は常に新◉一の價値を有す
青柳
祝町銀北横西
食道樂 青柳 電話三〇九〇番
簡易輕便をあとして調味全く優越せり
青柳

派出 派遣婦 附添婦 會開業
御一報次第派遣致シマスカラ何卒御利用願マス
目下派遣多忙 會員募集
公認 松崎派遣婦會
新京曙町二丁目二七
電話取次二一五九番

和洋酒食料は
是非吉野町
丸德へ
電話二一三三番

安くて正確な實用腕時計 多數入荷
最新型眼鏡 廉價提供
金華堂時計店
吉野町二丁目 電話二六四五番
時計修理は正確に迅速に致します

春向 半衿 紐類 縫糸 と 小間物
豐富着荷
京染取次ぎも初めました御用命は御電話で
半衿 帶メ 縫糸 紐類 小間物
新京吉野町二
(カ)商店
電話三〇九二番

羽根蒲團の購買會を初めました
御加入を願ひます
御一報次第お伺ひ申ます
吉野町二丁目(北滿旅館前)
羽根蒲團 製作販賣
山本商店
取次電話二一三三番

唸を生じて大評判
不況を外に大發展
鰻かば燒・どんぶり
三笠町二丁目
御壽し 仕出し
食道樂 青葉
電話二九四二番

食料品と雜貨は
市場の日華洋行へ
配達は飛行式
電話 三三四三 三八二五番

慢性胃腸病 新治療劑

澤村名譽教授發見―專賣特許

わかもと

臨床實驗で證明された 酵素療法の偉力

醫學博士 細野尚　　　[signature]

消化不良 各症食慾減退、榮養不良 老人性衰弱、重病恢復期 に

種々の療法に頑強に抵抗してきた各種の慢性胃腸病に對して、生物學的見地から造られたヘーフエ菌劑「わかもと」が、その特異の性能たる酵素作用によつて能くこれを病原から治癒に導くことを敎示したことは、行詰りの憾のあつた胃腸治療界に、一大光明を齎したものと信ずる。――先づ、吾人が消化不良症に對して「わかもと」を投與した臨床成績を通覽するに、胃腸疾患による食慾不振や結核に原因する食慾減退の場合、ヂアスターゼ、ペプシン等の消化劑を與へて滿足な効果を得なかつた患者も、「わかもと」によつて始めて充分なる食慾亢進を示した。――同時に、榮養不良老人性衰弱、重病恢復期の人々に服用せしめて、榮養狀態を佳良にし、衰弱を著々恢復して體重を增加し、重病の恢復をも非常に早からしめた。

胃下垂、胃潰瘍、胃酸過多 減酸症、胃アトニー、胃弱 等に

更に「わかもと」が胃アトニー、胃弱患者に及ぼす効力は、在來の數種の對症藥の配合も及ばないことを實證した。――卽ち、之等の患者に「わかもと」を服用せしめしに、食後の胃部重壓感を緩解して、腹部の水振音が解消し、食慾の漸進を示した。又、胃潰瘍と胃下垂に連續投與せしに、前者は徐々に潰瘍面の癒着を來し、後者は下垂、弛緩せる胃筋肉を緊張し、遂に之等の難症をも治癒に導くは、「わかもと」の秀れたる酵素作用により、新細胞が簇生し、細胞機能が再生更新する結果と思惟される。尙、胃酸過多症に用ひて鹽酸の分泌を中和し、減酸症に投與して鹽酸の分泌を促す、この反對の症候を一劑にして共に治癒に赴かしむるは、本劑が胃壁細胞の分泌異常を根元から正調して、正規の機能に還元したことを實證するものである。

腸虛弱症 異常醱酵、鼓腸、下痢、腸カタール に。

腸管内の細菌と、酵素機能の衰退とによつて腸内に異常醱酵を起して下痢し、爲に榮養が次第に衰へて神經衰弱の症候を呈するは、慢性腸虛弱者に屢々見受ける處である。斯かる患者に「わかもと」を服用せしめてその經過を注視するに、ヘーフエ菌の一特質たる防腐、殺菌作用により、腸内細菌の繁殖は抑止されて異常醱酵が止り、榮養を增進して神經衰弱の症狀も消散するに至つた。と同時に、醱酵瓦斯が蓄積してその排泄及び吸收作用に障碍のある鼓腸も亦治癒に向ひ、腸カタールによる腹部の雷鳴を調整し、頻回なる下痢も遂に正便に復す。之等の臨床例により、「わかもと」が醱酵瓦斯を吸收、解消する働きの著しきは炭末、白陶土等の吸着劑に劣らず、且つ在來のタンニン劑、蒼鉛劑等の有する收斂効果をも併せ有してゐることを實證し得た。

頑固なる常習便秘に

敬愛する腸胃疾患の權威者、墺國のバウエル博士が「ヘーフエが消化作用を促進し腐敗醱酵を制し、腸胃の諸種の障碍を防ぐその効果は、組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはヘーフエに優るものはない。これはヘーフエが疲憊せる腸の筋肉を强め、その機能を振興させるからである」と唱導してゐることが寔に至言であることを代表的なヘーフエ菌劑「わかもと」を使用するに及んで痛切に例證し得た。而も「わかもと」は下劑の如く一時的の便通でなく、規則的に快適な正便にした好成績に鑑み、習慣性を與ふる在來の下劑に代へて、特殊なる場合を除いては專ら「わかもと」で正便を得させるを常としてゐる。――殊に、家庭で便秘の治療を望む患者には「わかもと」のみの服用を勸說してゐる。

殊に乳小兒の腸疾患 綠便、粘便、便秘 下痢、消化不良

乳小兒の腸疾患は、極く輕微なる場合に於ても吾々は之を頗る憂慮する、それは乳小兒の腸疾患たる下痢、便秘等が持續すれば必然、續發的に臟器の榮養並に新陳代謝に變調を來し、爲に生體の榮養が衰へ、全身の組織細胞に障碍を惹起して屢々重篤なる狀態に陷る。この憂慮すべき乳小兒の腸疾患に「わかもと」を投與せるに、綠便、粘便、便秘、下痢は多く數日を出でずして輕快し、殊に人工榮養兒の哺育料中に「わかもと」を添加すれば消化を助けて便を整へ、著しく發育を促進するに至るは既に吾人が多く例證せる處である。特に、發育未完の乳小兒の腸胃には、化學藥劑にみるが如き副作用がなく、腸疾患を病原からよくし、且つ、發育を促進する効の著しい「わかもと」の如き生物學的藥劑を投與することが最も適切であることを痛感する。

藥價	低廉

粉末 九〇瓦入＝一圓六十錢
(用量＝一日三、〇瓦ヲ投與スベシ)

發賣元 榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番　電話芝三三八、二二六五番

海外代理 三[illegible]式會社